

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名		水道部工務課							
水道事業 管理者	工務課長	補佐	主査	主査	主査	主査	班	設計者	審査
工 事 名 称		東平賀240番地先配水管布設替工事							
工 事 場 所		松戸市東平賀240番地先							
事 業 年 度		令和 8 年度							
工 事 価 格		円							
工 事 費 計		円							

設 計 概 要	配水管 φ 150mm鑄鉄管 GX形、K形 L= 127.46m 給水管 N= 5箇所 仕切弁 φ 150mm N= 3基 消火栓 φ 150mm N= 2基 舗装復旧工 一式
------------------	---

単価適用日 2026年7月2日

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								
	配水管布設工							
		配水管布設工事	DIP φ 150	式	1			第 1 号内訳書参照
		仮設本管設置・撤去工	φ 100	式	1			第 2 号内訳書参照
		仮設給水管設置・撤去		式	1			第 3 号内訳書参照
		給水切替工事		式	1			第 4 号内訳書参照
		消火栓布設工事		式	1			第 5 号内訳書参照
		本復旧工事		式	1			第 6 号内訳書参照
		仮設工		式	1			第 7 号内訳書参照
	直接工事費計							
		共通仮設費		式	1			

本 工 事 内 訳 書

2 頁

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		運搬費		式	1			第 8 号内訳書参照
		共通仮設費計						
	純工事費							
		現場管理費		式	1			
	工事原価							
		一般管理費等		式	1			
	工事価格							
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			
工事費計								

第 1 号内訳書 配水管布設工事

DIP φ 150

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管材料	DIP φ 150	式	1			第 1 号単価表参照
配管工事	DIP φ 150	式	1			第 2 号単価表参照
土工事	DIP φ 150	式	1			第 3 号単価表参照
計						

第 2 号 内訳書

仮設本管設置・撤去工

φ 100

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設本管材料	φ 100	式	1			第 4 号単価表参照
仮配管布設工	φ 100 設置工	式	1			第 5 号単価表参照
土工事	φ 100 設置	式	1			第 6 号単価表参照
仮配管撤去工	φ 100 撤去	式	1			第 7 号単価表参照
土工事	φ 100 撤去	式	1			第 8 号単価表参照
計						

第 3 号 内訳書 仮設給水管設置・撤去

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮給水切替工事	設置・撤去	式	1			第 9 号単価表参照
仮給水土工事	設置	式	1			第 10 号単価表参照
仮給水土工事	撤去	式	1			第 11 号単価表参照
計						

第 4 号 内訳書 給水切替工事

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
給水管切替工（対象）給水件数 5件	75mm×1、50mm×2、20mm×2	式	1			第 12 号単価表参照
給水管切替工（対象外）		式	1			第 13 号単価表参照
計						

第 5 号 内訳書 消火栓布設工事

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
消火栓布設工事	対象外	式	1			第 14 号単価表参照
計						

第 6 号 内訳書 本復旧工事

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
本復旧工事		式	1			第 15 号単価表参照
計						

第 7 号 内訳書 仮設工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人日	98			第 16 号単価表参照
交通誘導警備員 A		人日	35			第 17 号単価表参照
計						

第 8 号 内訳書 運搬費

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬	(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 往路	t	0.6			第 18 号単価表参照
仮設材等の運搬	(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 復路	t	0.6			第 19 号単価表参照
仮設材等の積込み取卸し費	往復分	t	0.6			第 20 号単価表参照
鋼管運搬費	4t車、10km	台	2			
貨物自動車による運搬 (1車1回)		台	2			第 21 号単価表参照
計						

第 1 号 単価表

配管材料

DIP φ 150

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
GX形ダクタイル鋳鉄管（S種）	φ 150×5 内面粉体塗装	本	25			
K形ダクタイル鋳鉄管（1種）	φ 150×5 内面モルタルライニング	本	1			
GX形ダクタイル二受T字管	φ 150×φ 150	個	1			
GX形ダクタイル曲管	φ 150×45°	個	7			
GX形ダクタイル曲管	φ 150×22°	個	2			
GX形ダクタイル曲管	φ 150×11°	個	3			
GX形ダクタイル両受曲管	φ 150×45°	個	3			
GX形ダクタイル両受曲管	φ 150×22°	個	1			
K形ダクタイル曲管	φ 150×11° 内面粉体塗装	個	2			
GX形ダクタイル継輪	φ 150	個	2			
GX形挿受ソトシール仕切弁	φ 150	基	3			

第 1 号 単価表

配管材料

DIP φ 150

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仕切弁篋（浅埋用）800用	φ 50～φ 150 松戸市マーク入り	個	2			
仕切弁篋 1200用	φ 50～φ 150 松戸市マーク入り	個	1			
ライナ	φ 150 GX用	ヶ	10			
P-Link	φ 150	組	3			
GX形押輪（接合セット）	φ 150	組	15			
G-Link	φ 150	組	17			
K形 特殊押輪	φ 150 半周タイプ 押輪メカボルト、ナットゴム輪付	組	4			
埋設シート	幅30cm 50m/巻 リサイクル品	m	126.8			
明示テープ	20m/巻	m	126.8			
計	1 式 当り					

第 2 号 単価表

配管工事

DIP φ 150

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋳鉄管吊込み据付工（機械力）	呼び径150mm クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	m	126.8			第 22 号単価表参照
メカニカル継手工	K形 呼び径150mm 特殊押輪	口	4			第 23 号単価表参照
G X形継手接合工	直管 呼び径150mm	口	25			第 24 号単価表参照
G X形継手接合工	異形管 呼び径150mm	口	15			第 25 号単価表参照
G X形継手接合工	直管 呼び径150mm P－L i n k 接合	口	3			第 26 号単価表参照
G X形継手接合工	異形管 呼び径150mm G－L i n k 接合	口	17			第 27 号単価表参照
鋳鉄管切断工（エンジンカッター使用）	呼び径150mm	口	19			第 28 号単価表参照
鋳鉄製仕切弁設置工（機械力）	縦型 呼び径150mm クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	基	3			第 29 号単価表参照
仕切弁・空気弁ボックス設置工	ねじ式弁筐 A・B形1号 底板を使用	箇所	3			第 30 号単価表参照
鋳鉄管継手取外し工（メカニカル継手）	K形 呼び径150mm 特殊押輪	口	3			第 31 号単価表参照
ポリエチレンスリーブ被覆工	呼び径150mm	m	126.8			第 32 号単価表参照

第 2 号 単価表

配管工事

DIP φ 150

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管明示シート工		m	126.8			第 33 号単価表参照
管明示テープ工	呼び径 φ 150×5000 天端明示 無	m	126.8			第 34 号単価表参照
鋳鉄製仕切弁撤去工（機械力）	縦型 呼び径150mm クレーン装置付 ヘーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	基	2			第 35 号単価表参照
仕切弁・空気弁ボックス撤去工	ねじ式弁筐 A・B形1号 底版を使用	箇所	2			第 36 号単価表参照
撤去鋳鉄管吊上げ積み込み工（機械力）	呼び径150mm クレーン装置付 ヘーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	m	127			第 37 号単価表参照
鋳鉄管継手取外し工（メカニカル継手）	K形 呼び径150mm 特殊押輪	口	26			第 31 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 3 号 単価表

土工事

DIP φ 150

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	As舗装 切断厚t=15cm以下	m	254			第 38 号単価表参照
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り 処分費込み	m3	0.6			第 39 号単価表参照
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cmを超え15cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	55.4			第 40 号単価表参照
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	15			第 41 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	88			第 42 号単価表参照
As廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 (小金地区) 処分費込み	m3	9.1			第 43 号単価表参照
路盤廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 処分費込み	m3	45.3			第 44 号単価表参照
発生土運搬工	D I D区間有り 運搬距離4km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	42.7			第 45 号単価表参照
管路埋戻工(機械埋戻・バックホウ)	石灰系改良 (流山) 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	38.2			第 46 号単価表参照
路盤工 県道車道	上層RM-40 t=250 下層RC-40 t=600	m2	55.4			第 47 号単価表参照
路盤工 市道一般	上層RM-30 t=150 下層RC-40 t=200	m2	15			第 48 号単価表参照

第 3 号 単価表

土工事

DIP φ 150

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装工(人力施工)	車道及び路肩 仕上り厚50mm 表層 再生密粒度アスコン (1 3)	m ²	70.4			第 49 号単価表参照
アルミ矢板建込工(両側分)	掘削深2.0m以下 BH0.28	m	1.9			第 50 号単価表参照
アルミ矢板引抜工(両側分)	掘削深2.0m以下 トラッククレーン4.9t吊	m	1.9			第 51 号単価表参照
土留支保工(軽量金属支保工)	2.0m以下	m	1.9			第 52 号単価表参照
仮設鋼材損料	矢板・軽量金属支保材	式	1			
計	1 式 当り					

第 4 号 単価表

仮設本管材料

φ 100

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
V C ジョイント片落ち	φ 150 × φ 100	個	2			
V C ジョイント	φ 75	個	1			
K形ダクタイル管 管帽	φ 150	個	2			
アングルバルブ	φ 65A45度 カップリング付めねじ式	個	2			
ハット型制水弁筐	A型1号 φ 75 ~ φ 150	個	2			
計	1 式 当り					

第 5 号 単価表

仮配管布設工

φ 100 設置工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮配管鋼管布設工	φ 100 5ヶ月以内 昼間	m	123. 4			第 53 号単価表参照
メカニカル継手工	K形 呼び径150mm 特殊押輪	口	4			第 23 号単価表参照
メカニカル継手工	K形 呼び径100mm 特殊押輪	口	2			第 54 号単価表参照
メカニカル継手工	K形 呼び径75mm以下 特殊押輪	口	2			第 55 号単価表参照
仮設消火栓設置工（機械施工）	地下式 単口	箇所	2			第 56 号単価表参照
仮設消火栓室工	ハット型筐	箇所	2			第 57 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 6 号 単価表

土工事

φ 100 設置

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	As舗装 切断厚t=15cm以下	m	250.8			第 38 号単価表参照
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り 処分費込み	m3	0.6			第 39 号単価表参照
バックホによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cmを超え15cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	34			第 40 号単価表参照
バックホによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	11.2			第 41 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	15.1			第 42 号単価表参照
人力掘削工		m3	1			第 58 号単価表参照
人力積込工		m3	1			第 59 号単価表参照
路盤廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 処分費込み	m3	1.5			第 44 号単価表参照
As廃材運搬処分工	4tDT運搬処分(小金地区) 処分費込み	m3	5.7			第 43 号単価表参照
発生土運搬工	D I D 区間有り 運搬距離4km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m3	m3	2.2			第 45 号単価表参照
土砂運搬工(処分)	DID区間有 4t車2.0km～仮置～10t車15.1km	m3	1			第 60 号単価表参照

第 6 号 単価表

土工事

φ 100 設置

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管路埋戻工(機械埋戻・バックホウ)	石灰系改良 (流山) 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	6.3			第 46 号単価表参照
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	発生土 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	0.9			第 61 号単価表参照
路盤工 (施工幅1.8m未満)	全仕上り厚25cm 転圧回数2層 発生材	m2	42.1			第 62 号単価表参照
下層路盤工 (施工幅1.8m未満)	全仕上り厚15cm 転圧回数1層 RC-40	m2	3			第 63 号単価表参照
舗装工(人力施工)	車道及び路肩 仕上り厚50mm 表層 再生密粒度アスコン (13)	m2	45.1			第 49 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 7 号 単価表

仮配管撤去工

φ 100 撤去

1 式 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
撤去鋼管吊上げ積込み工（人力）	呼び径100mm	m	123.4			第 64 号単価表参照
鋳鉄管継手取外し工（メカニカル継手）	K形 呼び径150mm 特殊押輪	口	4			第 31 号単価表参照
鋳鉄管継手取外し工（メカニカル継手）	K形 呼び径100mm 特殊押輪	口	2			第 65 号単価表参照
鋳鉄管継手取外し工（メカニカル継手）	K形 呼び径75mm以下 特殊押輪	口	2			第 66 号単価表参照
仮設消火栓撤去工	地下式 単口	箇所	2			第 67 号単価表参照
仮設消火栓室撤去工	ハット型筐	箇所	2			第 68 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 8 号 単価表

土工事

φ 100 撤去

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	45.1			第 41 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	17.1			第 42 号単価表参照
人力掘削工		m3	1			第 58 号単価表参照
人力積込工		m3	1			第 59 号単価表参照
As廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 (小金地区) 処分費込み	m3	2.3			第 43 号単価表参照
路盤廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 処分費込み	m3	11			第 44 号単価表参照
発生土運搬工	D I D 区間有り 運搬距離4km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	7.2			第 45 号単価表参照
管路埋戻工(機械埋戻・バックホウ)	石灰系改良 (流山) 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	2.3			第 46 号単価表参照
下層路盤工 (施工幅1.8m未満)	全仕上り厚30cm 転圧回数2層 R C - 4 0	m2	1.5			第 69 号単価表参照
下層路盤工 (施工幅1.8m未満)	全仕上り厚30cm 転圧回数2層 R C - 4 0	m2	1.5			第 69 号単価表参照
下層路盤工 (施工幅1.8m未満)	全仕上り厚20cm 転圧回数1層 R C - 4 0	m2	11.2			第 70 号単価表参照

第 8 号 単価表

土工事

φ 100 撤去

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚12cm 転圧回数1層 RC－40	m2	32.5			第 71 号単価表参照
上層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚25cm 転圧回数2層 RM－30	m2	34			第 72 号単価表参照
上層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚15cm 転圧回数1層 RM－30	m2	11.2			第 73 号単価表参照
舗装工(人力施工)	車道及び路肩 仕上り厚50mm 表層 再生密粒度アスコン（13）	m2	45.1			第 49 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 9 号 単価表

仮給水切替工事

設置・撤去

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮給水管切替・撤去工	埋設 管側 道路上 φ 50 5ヶ月以内	ヶ所	2			第 74 号単価表参照
仮給水管切替・撤去工	埋設 管側 道路上 φ 20 5ヶ月以内	ヶ所	2			第 75 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 10 号 単価表

仮給水土工事

設置

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	As舗装 切断厚t=15cm以下	m	9.8			第 38 号単価表参照
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り 処分費込み	m3	0.02			第 39 号単価表参照
バックホによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cmを超え15cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	0.8			第 40 号単価表参照
バックホによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	1.2			第 41 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	1.8			第 42 号単価表参照
人力掘削工		m3	0.5			第 58 号単価表参照
人力積込工		m3	0.5			第 59 号単価表参照
路盤廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 処分費込み	m3	0.9			第 44 号単価表参照
As廃材運搬処分工	4tDT運搬処分(小金地区) 処分費込み	m3	0.2			第 43 号単価表参照
発生土運搬工	D I D 区間有り 運搬距離4km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホ山積0.28m3	m3	1.4			第 45 号単価表参照
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	発生土 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	2			第 61 号単価表参照

第 10 号 単価表

仮給水土工事

設置

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚15cm 転圧回数1層	m2	1.9			第 76 号単価表参照
舗装工（人力施工）	歩道 仕上り厚50mm 再生密粒度アスコン（1 3）	m2	1.9			第 77 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 11 号 単価表

仮給水土工事

撤去

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	1.9			第 41 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	1.8			第 42 号単価表参照
人力掘削工		m3	0.5			第 58 号単価表参照
人力積込工		m3	0.5			第 59 号単価表参照
As廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 (小金地区) 処分費込み	m3	0.1			第 43 号単価表参照
路盤廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 処分費込み	m3	0.3			第 44 号単価表参照
発生土運搬工	D I D 区間有り 運搬距離4km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	2			第 45 号単価表参照
管路埋戻工(機械埋戻・バックホウ)	石灰系改良 (流山) 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	1.3			第 46 号単価表参照
路盤工 県道車道	上層RM-40 t=250 下層RC-40 t=600	m2	0.8			第 47 号単価表参照
路盤工 市道一般	上層RM-30 t=150 下層RC-40 t=200	m2	1.2			第 48 号単価表参照
舗装工(人力施工)	歩道 仕上り厚50mm 再生密粒度アスコン (1 3)	m2	1.9			第 77 号単価表参照

第 11 号 単価表

仮給水土工事

撤去

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
計	1 式 当り					

第 12 号 単価表

給水管切替工（対象）給水件数5件

75mm×1、50mm×2、20mm×2

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
給水管材料		式	1			第 78 号単価表参照
給水管布設工事		式	1			第 79 号単価表参照
土工事	給水管	式	1			第 80 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 13 号 単価表

給水管切替工（対象外）

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
給水管布設工	B50、宅内（対象外）	箇所	2			第 81 号単価表参照
給水管埋設工	宅地内（As復旧） 対象外	箇所	3			第 82 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 14 号 単価表

消火栓布設工事

対象外

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
GXフランジレスT字管	φ 150×φ 75	個	2			
GX形押輪（接合セット）	φ 150	組	1			
G-Link	φ 150	組	1			
地下式単口消火栓	φ 75 ショートタイプ 口金高さH=184	個	1			
地下式単口消火栓	φ 75 ロングタイプ 口金高さH=430	個	1			
GXフランジレスT字管用補修弁	φ 75+200	個	2			
ダクタイルフランジ短管	φ 75×100 内面粉体塗装	個	1			
レジンコンクリート 下桷（ φ 500）	下部（H=200）	個	4			
レジンコンクリート 下桷（ φ 500）	上部（H=200）	個	2			
レジンコンクリート 底板（ φ 500）	H=40	個	2			
消火栓、空気弁用鉄蓋	φ 500 松戸市マーク入り	個	2			

第 14 号 単価表

消火栓布設工事

対象外

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
無収縮モルタル	25kg	袋	2			
調整ボルト	M16×150	組	2			
フランジ接合附属品(水道 R F)	φ75 パッキン、ボルト、ナット	個	3			
GXフランジレスT字管附属品	φ75	個	2			
G X形継手接合工	異形管 呼び径150mm	口	1			第 25 号単価表参照
G X形継手接合工	異形管 呼び径150mm G - L i n k 接合	口	1			第 27 号単価表参照
ポリエチレンスリーブ被覆工	呼び径150mm	m	2			第 32 号単価表参照
消火栓設置工（機械施工）	地下式 単口	箇所	2			第 83 号単価表参照
フランジ継手工	铸铁管 JWWA7.5K 呼び径75mm	口	3			第 84 号単価表参照
消火栓室及び空気弁室築造工	レバンCo製ボックス 円形3号 壁高 上部壁200mm・中部壁400mm・下部壁200mm	個	1			第 85 号単価表参照
消火栓室及び空気弁室築造工	レバンCo製ボックス 円形3号 壁高 上部壁200mm・中部壁なし・下部壁200mm	個	1			第 86 号単価表参照

第 14 号 単価表

消火栓布設工事

対象外

1 式 当り

3 頁

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
消火栓撤去工（機械施工）	地下式 単口	箇所	2			第 87 号単価表参照
消火栓室及び空気弁室撤去工	レジンCo製ボックス 円形 3 号 調整リング50mm 壁高 上部壁200mm・中部壁なし・下部壁200mm	個	2			第 88 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 15 号 単価表

本復旧工事

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
バックホによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	91.8			第 41 号単価表参照
As廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 (小金地区) 処分費込み	m3	4.6			第 43 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	9.2			第 42 号単価表参照
路盤廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 処分費込み	m3	9.2			第 44 号単価表参照
不陸整正工 (施工幅1.8m未満)	路盤材整正厚3cm RM30	m2	91.8			第 89 号単価表参照
舗装工(人力)県道車道 堀山復旧	表層(再生密粒度As t=50) 中間、基層(再生粗粒度As t=50)	m2	91.8			第 90 号単価表参照
舗装版切断	As舗装 切断厚t=15cm以下	m	6.3			第 38 号単価表参照
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り 処分費込み	m3	0.01			第 39 号単価表参照
舗装版破碎	t=15cm以下	m2	189.5			第 91 号単価表参照
As廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 (小金地区) 処分費込み	m3	9.5			第 43 号単価表参照
不陸整正工 (施工幅1.8m以上)	路盤材整正厚3cm RM30	m2	159.8			第 92 号単価表参照

第 15 号 単価表

本復旧工事

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
表層（車道・路肩部）	PK-3 車道 施工幅1.4m以上 再生密粒13mm t=5cm	m2	189.5			第 93 号単価表参照
切削オーバーレイ 県道	2層 表層 改質II型密粒As t=50 中間 再生粗粒As t=50	m2	397.9			第 94 号単価表参照
As廃材運搬処分工(切削分)	10 t 車11km以下 処分費込み	m3	39.8			第 95 号単価表参照
区画線工		式	1			第 96 号単価表参照
ガードレール撤去・再設置工		式	1			第 97 号単価表参照
埋設物調査工		式	1			第 98 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 16 号 単価表

交通誘導警備員 B

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 17 号 単価表

交通誘導警備員 A

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 A		人				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 人日 当り					

SWB010211

第 18 号 単価表

仮設材等の運搬

(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

往路

1 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分A	製品長12m以内 10kmまで	t	1			
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 t 当り					

SWB010020

J01 発注機関区分 = 1

関東・中部・近畿

J04 製品長区分 = 1

12m以内

J06 運搬割増率 (実数入力) = 0

J02 片道運搬距離 (実数入力) [km] = 10

J05 運搬割増率 = 4

各種 (実数入力)

J07 その他の諸料金の有無 = 2

無

第 19 号 単価表

仮設材等の運搬

(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)
復路

1 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分A	製品長12m以内 10kmまで	t	1			
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 t 当り					

SWB010020

J01 発注機関区分 = 1

関東・中部・近畿

J04 製品長区分 = 1

12m以内

J06 運搬割増率 (実数入力) = 0

J02 片道運搬距離 (実数入力) [km] = 10

J05 運搬割増率 = 4

各種 (実数入力)

J07 その他の諸料金の有無 = 2

無

第 20 号 単価表

仮設材等の積込み取卸し費

往復分

1 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
積込み、取卸し費（仮設材等）		t	2			
計	1 t 当り					

SWB010030

J01 作業区分 = 4

積込み、取卸し（往復分）

第 21 号 単価表

貨物自動車による運搬 (1車1回)

1 台 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
貨物自動車基本運賃	20t車以上30t車まで 20kmまで	台	1			
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 台 当り					

SWB010010

J01 運搬区分 = 1

J03 その他の諸料金の有無 = 2

路面切削機 (ホイール廃材積込付) 2.0m
無

J02 片道運搬距離 (実数入力) [km] = 10

J05 運搬中の賃料 (損料) の有無 = 2 無

第 22 号 単価表

鋳鉄管吊込み据付工（機械力）

呼び径150mm

クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

DW0201
 [呼び径(mm)]=150, [吊込み機械]=クレーン付トラック4t積 2.9t吊, [埋設物]=少ない, [作業帯]=良好, [配管工補正]=4%

第 23 号 単価表

メカニカル継手工

K形 呼び径150mm
特殊押輪

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW022

[継手種別]=K形, [呼び径(mm)]=150, [離脱防止継手の割増(%)] =0, [特殊押輪を使用する場合の割増(%)] =30, [埋設物]=少ない, [作業帯]=良好, [配管工補正]=4%
[耐震型補強金具を使用]=使用しない, [モルタル(m3)]=計上しない

第 24 号 単価表

G X形継手接合工

直管 呼び径150mm

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW0262

[管種]=直管, [呼び径(mm)]=150, [L i n k 接合]=なし, [配管工補正]=4%

第 25 号 単価表

G X形継手接合工

異形管 呼び径150mm

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW0262
[管種]=異形管，[呼び径(mm)]=150，[L i n k 接合]=なし，[配管工補正]=4%

第 26 号 単価表

G X形継手接合工

直管 呼び径150mm

P－L i n k 接合

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW0262

[管種]=直管, [呼び径(mm)]=150, [L i n k 接合]=P－L i n k 接合, [配管工補正]=4%

P－L i n k を用いた直管の接合

P = 直管部の接合 + 直管部の接合 *(1+0.30)

=0.05+0.05*(1+0.30)=0.115

直管部の接合: = 0.05

第 27 号 単価表

G X 形継手接合工

異形管 呼び径150mm

G－L i n k 接合

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW0262

[管種]=異形管, [呼び径(mm)]=150, [L i n k 接合]=G－L i n k 接合, [配管工補正]=4%

G－L i n k を用いた異形管の接合

G = 異形管の接合 * (1+0.60)

=0.06*(1+0.60)=0.096

異形管の接合: = 0.06

第 28 号 単価表

鑄鉄管切断工（エンジンカッター使用）

呼び径150mm

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW069

[呼び径(mm)]=150, [機械損料(日)]=計上しない

第 29 号 単価表

鑄鉄製仕切弁設置工（機械力）

縦型 呼び径150mm

クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	1 基 当り					

DW0801

[作業区分]=設置, [吊込み機械]=クレーン付トラック4t積 2.9t吊, [呼び径(mm)]=150, [配管工補正]=4%

第 30 号 単価表

仕切弁・空気弁ボックス設置工

ねじ式弁筐 A・B形1号
底版を使用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW08D

[施工区分]=設置, [種類]=A・B形1号, [底版を使用]=はい

第 31 号 単価表

鑄鉄管継手取外し工（メカニカル継手）

K形 呼び径150mm 特殊押輪

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW097

[管種]=K形, [呼び径(mm)]=150, [特殊押輪を取り外す場合の割増(%)]=30, [配管工補正]=4%

第 32 号 単価表

ポリエチレンスリーブ被覆工

呼び径150mm

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
ポリエチレンスリーブ	φ 150 6.0m/枚	m	120			
固定用ゴムバンド	φ 150	組	160			
諸雑費		式	1			
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

DW02A

[呼び径(mm)]=150, [ポリエチレンスリーブ(m)]=AS01103, [ポリエチレンスリーブ割増係数]=0, [固定用ゴムバンド(組)]=AS01110, [固定バンド割増係数]=0
[粘着テープ(m)]=計上しない, [配管工補正]=4%

ポリエチレンスリーブ使用量 (100m当り)

$$A=L2*(1+\alpha)/L1*100.0$$

$$=6*(1+0)/5*100.0=120$$

L1:直管長(m/本) = 5

L2:管 1 本当りスリーブ長(m) = 6

α:ポリエチレンスリーブ割増係数 = 0

固定バンド使用量 (100m当り)

$$B=(4*(1+\beta)+(L1-1.0))/L1*100.0$$

$$=(4*(1+0)+(5-1.0))/5*100.0=160$$

β:固定バンド割増係数 = 0

L1:直管長(m/本) = 5

第 33 号 単価表

管明示シート工

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

DW02F

第 34 号 単価表

管明示テープ工

呼び径 φ 150×5000 天端明示 無

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

DW02E
[呼び径 (mm)] = φ 150×5000

第 35 号 単価表

鑄鉄製仕切弁撤去工（機械力）

縦型 呼び径150mm

クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	1 基 当り					

DW0801

[作業区分]=撤去，[吊込み機械]=クレーン付トラック4t積 2.9t吊，[呼び径(mm)]=150，[配管工補正]=4%

第 36 号 単価表

仕切弁・空気弁ボックス撤去工

ねじ式弁筐 A・B形1号
底版を使用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW08D

[施工区分]=撤去, [種類]=A・B形1号, [底版を使用]=はい

第 37 号 単価表

撤去鑄鉄管吊上げ積込み工（機械力）

呼び径150mm

クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

DW093

[呼び径(mm)]=150, [呼び径350mm以下の吊込み機械]=クレーン付トラック4t積 2.9t吊, [埋設物]=少ない, [作業帯]=良好, [配管工補正]=4%

第 38 号 単価表

舗装版切断

As舗装 切断厚t=15cm以下

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
コンクリートカッタ〔バキューム式 (超低騒音型)〕	湿式 切削深20cm級 フレート径φ56cm	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
普通作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
コンクリートカッタ (プレート)	径18インチ	%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			
	1 m 当り					

第 38 号

単価表

舗装版切断

As舗装 切断厚t=15cm以下

1

m

当り

2 頁

SCB430510

J01 舗装版種別 = 1

J05 費用の内訳 = 1

アスファルト舗装版

全ての費用

J02 アスファルト舗装版厚 = 1

15cm以下

第 39 号 単価表

汚泥及び廃アルカリ運搬処分工

容器入り
処分費込み

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬(昼間)	容器入り	m3	1			第 100 号単価表参照
汚泥及び廃アルカリ処分費		kg	1,130			
計	1 m3 当り					

第 40 号 単価表

バックホウによる舗装版直接掘削・積込工

舗装厚10cmを超え15cm以下
山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 101 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW430

[舗装厚]=10cmを超え15cm以下, [バックホウの規格]=山積0.28m3(平積0.20m3)

第 41 号 単価表

バックホウによる舗装版直接掘削・積込工

舗装厚0cmを超え10cm以下
山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 101 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW430

[舗装厚]=0cmを超え10cm以下, [バックホウの規格]=山積0.28m3(平積0.20m3)

第 42 号 単価表

バックホウ掘削積込

山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 101 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW400

[バックホウの規格]=山積0.28m3(平積0.20m3)

第 43 号 単価表

As廃材運搬処分工

4tDT運搬処分（小金地区）
処分費込み

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
As塊運搬費	D I D 区間有り 運搬距離10.7km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	1			第 102 号単価表参照
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			
計	1 m3 当り					

第 44 号 単価表

路盤廃材運搬処分工

4tDT運搬処分
処分費込み

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	BH0.28積込 4tDT運搬	m3	1			第 103 号単価表参照
路盤廃材処分費	東葛飾	t	1.8			
計	1 m3 当り					

第 45 号 単価表

発生土運搬工

D I D 区間有り 運搬距離4km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 104 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW421
[運搬機種・積込機種]=ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3, [D I D 区間]=有り, [運搬距離(km)]=4.1, [路面状態]=良好

第 46 号 単価表

管路埋戻工(機械埋戻・バックホウ)

石灰系改良（流山）
山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				現場での指揮・指導
普通作業員		人				機械投入に伴う補助労務
普通作業員		人				締固め補助
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 101 号単価表参照
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 105 号単価表参照
建設発生土土質改良土(CBR 6%以上)	石灰系改良（流山）	m3	120			
諸雑費		式	1			
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW412
[バックホウの規格]=山積0.28m3(平積0.20m3)，[埋戻材料費(m3)]=AF70019;数量=120

第 47 号 単価表

路盤工 県道車道

上層RM-40 t=250

下層RC-40 t=600

1 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚30cm 転圧回数2層 RC-40	m2	1			第 69 号単価表参照
下層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚30cm 転圧回数2層 RC-40	m2	1			第 69 号単価表参照
上層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚25cm 転圧回数2層 RM-30	m2	1			第 72 号単価表参照
計	1 m2 当り					

第 48 号 単価表

路盤工 市道一般

上層RM-30 t=150

下層RC-40 t=200

1 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚20cm 転圧回数1層 RC-40	m2	1			第 70 号単価表参照
上層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚15cm 転圧回数1層 RM-30	m2	1			第 73 号単価表参照
計	1 m2 当り					

第 49 号 単価表

舗装工(人力施工)

車道及び路肩 仕上り厚50mm 表層
再生密粒度アスコン (1 3)

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (1 3)	t	12.6			100*50/1000*2.35*(1+0.07)
振動ローラ(舗装用)運転	ハットガイト式 運転質量0.5～0.6t 低騒音型	日				第 106 号単価表参照
振動コンパクタ運転	前進型 機械質量40～60kg	日				第 107 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW440

[歩車道区分]=車道及び路肩, [仕上り厚(mm)]=50, [アスファルト混合物(t)]=TZ004101004, [小型車割増]=なし, [瀝青材料(L)]=計上しない, [砂散布]=なし
[低騒音機種]=低騒音型

第 50 号 単価表

アルミ矢板建込工(両側分)

掘削深2.0m以下 BH0.28

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
バックホ排対(2次)	山積0.28m3(平積0.2m3)	時間				第 108 号単価表参照
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10360

J01 掘削深 = 2

掘削深2.0m以下

J02 バックホ規格 = 3

排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

第 51 号 単価表

アルミ矢板引抜き工(両側分)

掘削深2.0m以下 トラッククレーン4.9t吊

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]	4.9t吊	日				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10370

J01 掘削深 = 2

J03 トラッククレーン賃料補正 = 1

掘削深2.0m以下
標準 (1.0)

J02 使用機種 = 1

トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊

第 52 号 単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

2.0m以下

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10400

J01 作業区分 = 3
J03 切梁材区分 = 1

設置撤去
切梁材 水圧式ハーフカット

J02 設置段数・掘削深 = 1

1段 2.0m以下

第 53 号 単価表

仮配管鋼管布設工

φ 100
5ヶ月以内 昼間

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管材料損料	φ 100 5ヶ月以内	式	0.3			第 109 号単価表参照
配管工		人				
普通作業員		人				
雑材料		式	1			
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

第 54 号 単価表

メカニカル継手工

K形 呼び径100mm
特殊押輪

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW022

[継手種別]=K形, [呼び径(mm)]=100, [離脱防止継手の割増(%)] =0, [特殊押輪を使用する場合の割増(%)] =30, [埋設物]=少ない, [作業帯]=良好, [配管工補正]=4%
[耐震型補強金具を使用]=使用しない, [モルタル(m3)]=計上しない

第 55 号 単価表

メカニカル継手工

K形 呼び径75mm以下
特殊押輪

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW022

[継手種別]=K形, [呼び径(mm)]=75以下, [離脱防止継手の割増(%)] =0, [特殊押輪を使用する場合の割増(%)] =30, [埋設物]=少ない, [作業帯]=良好, [配管工補正]=4
%
[耐震型補強金具を使用]=使用しない, [モルタル(m3)]=計上しない

第 56 号 単価表

仮設消火栓設置工（機械施工）

地下式 単口

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW086

[設置区分]=設置，[施工区分]=地下式，[口区分]=単口，[配管工補正]=4%

第 57 号 単価表

仮設消火栓室工

ハット型筐

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW08D

[施工区分]=設置, [種類]=A・B形1号, [底版を使用]=はい

第 58 号 単価表

人力掘削工

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
	1 m3 当り					

SCB210030

J01 土質 = 1

土砂

J02 施工方法 = 6

現場制約あり

第 59 号 単価表

人力積込工

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
	1 m3 当り					

SCB210830

J01 土質等区分 = 1

土砂

第 60 号 単価表

土砂運搬工（処分）

DID区間有

4t車2.0km～仮置～10t車15.1km

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
建設発生土処理費		m3	1			
発生土運搬費	D I D区間有り 運搬距離2km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	1			第 110 号単価表参照
積込（ルーズ）		m3	1			第 111 号単価表参照
発生土運搬費	D I D区間有り 運搬距離15.1km 良好 ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3	m3	1			第 112 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 61 号 単価表

管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)

発生土

山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				現場での指揮・指導
普通作業員		人				機械投入に伴う補助労務
普通作業員		人				締固め補助
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 101 号単価表参照
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 105 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW412

[バックホウの規格]=山積0.28m3(平積0.20m3), [埋戻材料費(m3)]=計上しない

第 62 号 単価表

路盤工（施工幅1.8m未満）

全仕上り厚25cm 転圧回数2層
発生材

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 113 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW431
[路盤種別]=下層路盤, [全仕上り厚(cm)]=25, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=計上しない

第 63 号 単価表

下層路盤工 (施工幅1.8m未満)

全仕上り厚15cm 転圧回数1層
R C - 4 0

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	19.1			100*0.15*(1+0.27)
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 113 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW431
[路盤種別]=下層路盤, [全仕上り厚(cm)]=15, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=TZ002122003

第 64 号 単価表		撤去鋼管吊上げ積込み工（人力）		呼び径100mm		10 m 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01	
普通作業員		人					
諸雑費		式	1				
計	10 m 当り						
	1 m 当り						

DW0942
 [呼び径(mm)]=100, [配管工補正]=4%

第 65 号 単価表 鋳鉄管継手取外し工（メカニカル継手） K形 呼び径100mm 特殊押輪 1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW097
[管種]=K形, [呼び径(mm)]=100, [特殊押輪を取り外す場合の割増(%)]=30, [配管工補正]=4%

第 66 号 単価表 鑄鉄管継手取外し工（メカニカル継手） K形 呼び径75mm以下 特殊押輪 1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW097
[管種]=K形，[呼び径(mm)]=75以下，[特殊押輪を取り外す場合の割増(%)] =30，[配管工補正]=4%

第 67 号 単価表

仮設消火栓撤去工

地下式 単口

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW086

[設置区分]=撤去, [施工区分]=地下式, [口区分]=単口, [配管工補正]=4%

第 68 号 単価表

仮設消火栓室撤去工

ハット型筐

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW08D

[施工区分]=撤去, [種類]=A・B形1号, [底版を使用]=はい

第 69 号 単価表

下層路盤工（施工幅1.8m未満）

全仕上り厚30cm 転圧回数2層
R C - 4 0

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	38.1			100*0.3*(1+0.27)
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 113 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW431
[路盤種別]=下層路盤, [全仕上り厚(cm)]=30, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=TZ002122003

第 70 号 単価表

下層路盤工（施工幅1.8m未満）

全仕上り厚20cm 転圧回数1層
R C－4 0

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
再生クラッシャーラン	R C－4 0	m3	25.4			100*0.2*(1+0.27)
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 113 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW431
[路盤種別]=下層路盤, [全仕上り厚(cm)]=20, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=TZ002122003

第 71 号 単価表

下層路盤工 (施工幅1.8m未満)

全仕上り厚12cm 転圧回数1層
R C - 4 0

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	15.2			100*0.12*(1+0.27)
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 113 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW431
[路盤種別]=下層路盤, [全仕上り厚(cm)]=12, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=TZ002122003

第 72 号 単価表

上層路盤工（施工幅1.8m未満）

全仕上り厚25cm 転圧回数2層
RM-30

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
再生粒度調整碎石	RM30～0	m3	31.8			100*0.25*(1+0.27)
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 113 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW431
[路盤種別]=上層路盤, [全仕上り厚(cm)]=25, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=TZ002125002

第 73 号 単価表

上層路盤工（施工幅1.8m未満）

全仕上り厚15cm 転圧回数1層
RM-30

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
再生粒度調整碎石	RM30～0	m3	19.1			100*0.15*(1+0.27)
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 113 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW431
[路盤種別]=上層路盤, [全仕上り厚(cm)]=15, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=TZ002125002

第 74 号 単価表

仮給水管切替・撤去工

埋設 管側 道路上 φ 50
5ヶ月以内

1 ケ所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人				
普通作業員		人				
仮給水管切替損料		式	0.3			第 114 号単価表参照
		式	1			
配管工		人				
普通作業員		人				
計	1 ケ所 当り					

第 75 号 単価表

仮給水管切替・撤去工

埋設 管側 道路上 φ 20
5ヶ月以内

1 ケ所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人				
普通作業員		人				
仮給水管切替損料	φ 20	式	0.3			第 115 号単価表参照
		式	1			
配管工		人				
普通作業員		人				
計	1 ケ所 当り					

第 76 号 単価表

路盤工（施工幅1.8m未満）

全仕上り厚15cm 転圧回数1層

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 113 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW431
 [路盤種別]=下層路盤, [全仕上り厚(cm)]=15, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=計上しない

第 77 号 単価表

舗装工(人力施工)

歩道 仕上り厚50mm

再生密粒度アスコン (1 3)

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (1 3)	t	12. 1			100*50/1000*2. 2*(1+0. 1)
振動ローラ(舗装用)運転	ハットガイト式 運転質量0. 5～0. 6t 超低騒音型	日				第 116 号単価表参照
振動コンパクタ運転	前進型 機械質量40～60kg	日				第 107 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW440

[歩車道区分]=歩道, [仕上り厚(mm)]=50, [アスファルト混合物(t)]=TZ004101004, [小型車割増]=なし, [瀝青材料(L)]=計上しない, [砂散布]=なし
[低騒音機種]=超低騒音型

第 78 号 単価表

給水管材料

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
GX形ダクタイル鋳鉄管（S種）	φ 75×4 内面紛体塗装	本	2			
耐震形割 T 字管 (K 形挿口直線タイプ)	φ 150×φ 75 鋳鉄管用	個	1			
GX形両受ソフツシル仕切弁	φ 75	基	1			
仕切弁筐（浅埋用）800用	φ 50～φ 150 松戸市マーク入り	個	2			
GX形ダクタイル曲管	φ 75×90°	個	2			
GX形ダクタイル継輪	φ 75	個	1			
ライナ	φ 75 GX用	ヶ	1			
P-Link	φ 75	組	1			
GX形押輪（接合セット）	φ 75	組	3			
G-Link	φ 75	組	3			
割 T 字管小口径分岐型	φ 150×φ 50 鋳鉄管用、コア材・防食フィルム	個	2			

第 78 号 単価表

給水管材料

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
サドル分水栓(ボール式)	φ 150× φ 25 CIP用	個	2			
埋設シート	幅30cm 50m/巻 リサイクル品	m	7.3			
計	1 式 当り					

第 79 号 単価表

給水管布設工事

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
不断水施工 防蝕コア挿入含む	φ150×φ75	箇所	1			
鋳鉄管吊込み据付工（機械力）	呼び径75mm以下 クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	m	6.6			第 117 号単価表参照
G X形継手接合工	直管 呼び径75mm	口	1			第 118 号単価表参照
G X形継手接合工	異形管 呼び径75mm	口	3			第 119 号単価表参照
G X形継手接合工	直管 呼び径75mm P－L i n k 接合	口	1			第 120 号単価表参照
G X形継手接合工	異形管 呼び径75mm G－L i n k 接合	口	3			第 121 号単価表参照
鋳鉄管切断工（エンジンカッター使用）	呼び径75mm	口	4			第 122 号単価表参照
鋳鉄製仕切弁設置工（機械力）	縦型 呼び径100mm以下 クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	基	1			第 123 号単価表参照
仕切弁・空気弁ボックス設置工	ねじ式弁筐 A・B形1号 底板を使用	箇所	2			第 30 号単価表参照
ポリエチレンスリーブ被覆工	呼び径75mm以下	m	9			第 124 号単価表参照
不断水施工 防蝕コア挿入含む	φ150×φ50	箇所	2			

第 79 号 単価表

給水管布設工事

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
サドル分水栓建込み工（铸铁管）	分水栓呼び径25mm 铸铁管呼び径150mm	箇所	2			第 125 号単価表参照
コア取付け工	呼び径13mm～50mm	箇所	2			第 126 号単価表参照
給水管布設工	ステンレス鋼管 B50-1 止水栓手前	箇所	2			第 127 号単価表参照
給水管布設工	ステンレス鋼管 C20-1 堀山内	箇所	2			第 128 号単価表参照
止水栓撤去工	V P 用 呼び径50mm	箇所	2			取付工の60% 第 129 号単価表参照
管明示シート工		m	7.3			第 33 号単価表参照
铸铁製仕切弁撤去工（機械力）	縦型 呼び径100mm以下 クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	基	1			第 130 号単価表参照
仕切弁・空気弁ボックス撤去工	ねじ式弁筐 A・B形1号 底版を使用	箇所	1			第 131 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 80 号 単価表

土工事

給水管

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	As舗装 切断厚t=15cm以下	m	14.6			第 38 号単価表参照
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り 処分費込み	m3	0.03			第 39 号単価表参照
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cmを超え15cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	1.6			第 40 号単価表参照
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	2.4			第 41 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	3.8			第 42 号単価表参照
As廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 (小金地区) 処分費込み	m3	0.4			第 43 号単価表参照
路盤廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 処分費込み	m3	1.8			第 44 号単価表参照
発生土運搬工	D I D 区間有り 運搬距離4km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	2			第 45 号単価表参照
管路埋戻工(機械埋戻・バックホウ)	石灰系改良 (流山) 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	1.7			第 46 号単価表参照
路盤工 県道車道	上層RM-40 t=250 下層RC-40 t=600	m2	1.6			第 47 号単価表参照
路盤工 市道一般	上層RM-30 t=150 下層RC-40 t=200	m2	2.4			第 48 号単価表参照

第 80 号 単価表

土工事

給水管

1 式 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装工(人力施工)	車道及び路肩 仕上り厚50mm 表層 再生密粒度アスコン (1 3)	m2	4			第 49 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 81 号 単価表

給水管布設工

B50、宅内（対象外）

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
HIGN メータユニオン	φ 50 HIビニールカイト [※] 用ナット付き	個	1			
H I ビニール管	φ 50×4	本	0.175			
HI-TS継手ソケット	φ 50	個	2			
HI-TS継手エルボ	φ 50	個	2			
雑材料		式	1			
小口径鋼管ねじ込み接合工	呼び径50mm	口	1			第 132 号単価表参照
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径50mm	m	0.7			第 133 号単価表参照
硬質塩化ビニル管 T S 継手工	呼び径50mm	口	8			第 134 号単価表参照
計	1 箇所 当り					

第 82 号 単価表

給水管埋設工

宅地内 (As復旧)
対象外

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
人力掘削工		m3	0.2			第 58 号単価表参照
人力積込工		m3	0.2			第 59 号単価表参照
表層	再生密粒13mm t=5cm 施工幅1.4m以上	m2	0.99			第 135 号単価表参照
人力埋戻工	砂及び砂質土、粘性土、礫質土	m3	0.2			第 136 号単価表参照
計	1 箇所 当り					

第 83 号 単価表

消火栓設置工（機械施工）

地下式 単口

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW086

[設置区分]=設置，[施工区分]=地下式，[口区分]=単口，[配管工補正]=4%

第 84 号 単価表

フランジ継手工

铸铁管 JWWA7.5K 呼び径75mm

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW024

[管種]=铸铁管 JWWA7.5K, [呼び径(mm)]=75, [接合時に耐震型補強金具同時設置]=設置しない, [既設継手へ耐震型金具設置]=設置しない, [配管工補正]=4%
[ボルト(本)]=計上しない

第 85 号 単価表

消火栓室及び空気弁室築造工

レジンCo製ボックス 円形3号

壁高 上部壁200mm・中部壁400mm・下部壁200mm

1 個 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 個 当り					

DW08A

[施工区分]=設置, [種類]=円形 3 号, [調整リング(mm)]=50, [上部壁高さ(mm)]=200, [中部壁高さ(mm)]=200, [下部壁高さ(mm)]=500, [接合材(g)]=計上しない

第 86 号 単価表

消火栓室及び空気弁室築造工

レジンCo製ボックス 円形3号

壁高 上部壁200mm・中部壁なし・下部壁200mm

1 個 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 個 当り					

DW08A

[施工区分]=設置, [種類]=円形 3 号, [調整リング(mm)]=50, [上部壁高さ(mm)]=200, [中部壁高さ(mm)]=なし, [下部壁高さ(mm)]=200, [接合材(g)]=計上しない

第 87 号 単価表

消火栓撤去工（機械施工）

地下式 単口

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW086

[設置区分]=撤去，[施工区分]=地下式，[口区分]=単口，[配管工補正]=4%

第 88 号 単価表

消火栓室及び空気弁室撤去工

レジンCo製ボックス 円形 3 号 調整リング50mm
壁高 上部壁200mm・中部壁なし・下部壁200mm

1 個 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 個 当り					

DW08A

[施工区分]=撤去, [種類]=円形 3 号, [調整リング(mm)]=50, [上部壁高さ(mm)]=200, [中部壁高さ(mm)]=なし, [下部壁高さ(mm)]=200, [接合材(g)]=計上しない

第 89 号 単価表

不陸整正工（施工幅1.8m未満）

路盤材整正厚3cm

RM30

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
再生粒度調整碎石	RM30～0	m3	3.8			100*0.03*(1+0.27)
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 113 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW432

[路盤材整正厚(cm)]=3, [施工幅]=1.8m未満, [補足材(m3)]=AF60003

第 90 号 単価表

舗装工(人力)県道車道 堀山復旧

表層(再生密粒度As t=50)

中間、基層(再生粗粒度As t=50)

1 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基層（車道・路肩部）	再生粗粒度アスコン t=5cm 施工幅1.4m未満 堀山復旧	m2	1			第 137 号単価表参照
中間層（車道・路肩部）	PK-4 施工幅1.4m未満 再生粗粒20mm t=5cm 堀山復旧	m2	1			第 138 号単価表参照
表層（車道・路肩部）	再生密粒13mm t=5cm 施工幅1.4m未満 堀山復旧	m2	1			第 139 号単価表参照
計	1 m2 当り					

第 91 号 単価表

舗装版破碎

t=15cm以下

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕	山積 0. 4 5 m 3 （平積 0. 3 5 m 3 ）	%	K1			
労務構成比		%	R			
土木一般世話役		%	R1			
運転手（特殊）		%	R2			
普通作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

SCB430310

J01 舗装版種別 = 1

J03 騒音振動対策 = 1

J06 積込作業の有無 = 1

アスファルト舗装版

不要

有り

J02 障害等の有無 = 1

J04 舗装版厚 = 1

J07 費用の内訳 = 1

無し

15cm以下

全ての費用

第 92 号 単価表

不陸整正工（施工幅1.8m以上）

路盤材整正厚3cm

RM30

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
再生粒度調整碎石	RM30～0	m3	3.8			100*0.03*(1+0.27)
振動ローラ(舗装用)運転	搭乗・コンパクト式 運転質量3～4t 排出ガス対策型(第1次基準値)低騒音型	日				第 140 号単価表参照
タンパ運転	質量60～80kg	日				第 113 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW432

[路盤材整正厚(cm)]=3, [施工幅]=1.8m以上, [補足材(m3)]=AF60003, [公害対策機種]='排ガス対策型(第1基準)', [低騒音機種]=低騒音型

第 93 号 単価表

表層（車道・路肩部）

PK-3 車道 施工幅1.4m以上
再生密粒13mm t=5cm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	%	K1			
タイヤローラ [普通型]	運転質量13～14t	%	K2			
ロードローラ [マカダム]	運転質量10～12t	%	K3			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
運転手（特殊）		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

第 93 号 単価表

表層（車道・路肩部）

PK-3 車道 施工幅1.4m以上
再生密粒13mm t=5cm

1 m2 当り 2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（1 3）	%	Z1			
アスファルト乳剤	P K－3 プライムコート用	%	Z2			
軽油		%	Z3			
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 4

J05 材料 = 11

J07 費用の内訳 = 1

3.0m超

再生密粒度アスコン（1 3）

全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 2

プライムコート PK-3

第 94 号 単価表

切削オーバーレイ 県道

2層 表層 改質II型密粒As t=50
中間 再生粗粒As t=50

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
アスファルト混合物	改質II型 再生密粒度アスコン 20	t	12.573			100*50/1000*2.35*1.07
再生アスファルト混合物	再生粗粒度アスコン (20)	t	12.573			100*50/1000*2.35*1.07
アスファルト乳剤	PK-4 タックコート用	L	43			
アスファルト乳剤	PK-4 タックコート用	L	43			
路面切削機運転		日				第 141 号単価表参照
路面清掃車運転		日				第 142 号単価表参照
アスファルトフィニッシャ運転		日				第 143 号単価表参照
ロードローラ運転		日				第 144 号単価表参照

第 94 号 単価表

切削オーバーレイ 県道

2層 表層 改質II型密粒As t=50

中間 再生粗粒As t=50

100 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
タイヤローラ運転		日				第 145 号単価表参照
諸雑費（率＋まるめ）		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB430210

J01 平均切削深さ = 2 7cmを超え12cm以下
J04 舗装厚（一層目）（実数入力）[mm] = 50
J06 アスファルト材料（一層目） = 35 各種
J08 締固め後密度（一層目）（実数入力）[t/m3] = 2.35
J12 瀝青材料種類（二層目） = 1 タックコート

J02 即日舗設層数 = 2 二層
J05 舗装厚（二層目）（実数入力）[mm] = 50
J07 アスファルト材料（二層目） = 20 再生粗粒度アスコン(20)
J10 瀝青材料種類（一層目） = 1 タックコート

第 95 号 単価表

As廃材運搬処分工(切削分)

10 t 車11km以下
処分費込み

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬（路面切削）		m3	1			第 146 号単価表参照
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			
計	1 m3 当り					

第 96 号 単価表

区画線工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	実線 15cm	m	95.3			第 147 号単価表参照
区画線設置	実線 45cm	m	7.1			第 148 号単価表参照
区画線設置	矢印等 換算 15cm	m	21.4			第 149 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 97 号 単価表

ガードレール撤去・再設置工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
防護柵撤去工（ガードレール撤去工）		m	28			第 150 号単価表参照
防護柵設置工	（材料費を除く手間のみ）	m	28			第 151 号単価表参照
計	1 式 当り					

第 98 号 単価表

埋設物調査工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	As舗装 切断厚t=15cm以下	m	8			第 38 号単価表参照
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り 処分費込み	m3	0.02			第 39 号単価表参照
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cmを超え15cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	4			第 40 号単価表参照
As廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 (小金地区) 処分費込み	m3	0.6			第 43 号単価表参照
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	5.4			第 42 号単価表参照
路盤廃材運搬処分工	4tDT運搬処分 処分費込み	m3	3			第 44 号単価表参照
発生土運搬工	D I D 区間有り 運搬距離4km 良好 ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	2.4			第 45 号単価表参照
管路埋戻工(機械埋戻・バックホウ)	石灰系改良 (流山) 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	2.4			第 46 号単価表参照
路盤工 県道車道 調査工	上層RM-40 t=150 下層RC-40 t=600	m2	4			第 152 号単価表参照
不陸整正工 (施工幅1.8m未満)	路盤材整正厚3cm RM30	m2	4			第 89 号単価表参照
舗装工(人力)県道車道 堀山復旧	表層(再生密粒度As t=50) 中間、基層(再生粗粒度As t=50)	m2	4			第 90 号単価表参照

第 98 号 単価表

埋設物調査工

1 式 当り

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
計	1 式 当り					

第 99 号 単価表

トラック運転

クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t

1 h 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	5.3			
トラック	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				
諸雑費		式	1			
計	1 h 当り					

機－1

第 100 号 単価表 運搬(昼間) 容器入り 1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 3

J03 土質 = 1

J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 13 23.0km以下

現場制約あり

土砂 (岩塊・玉石混り土含む)

J02 積込機種・規格 = 7

J04 DID区間の有無 = 2

人力

有り

第 101 号 単価表

バックホウ(クローラ型)運転

標準型 山積0.28/平積0.2m3
排出ガス対策型(第1次基準値)

1 h 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人				
軽油		L	5.9			
バックホウ(クローラ型)	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				
諸雑費		式	1			
計	1 h 当り					

機一 1, [労務数量]=0.16, [燃料消費量]=5.9

第 102 号 単価表

As塊運搬費

D I D 区間有り 運搬距離10.7km 良好

ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 104 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW4211

[運搬機種・積込機種]=ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3, [D I D 区間]=有り, [運搬距離(km)]=10.7, [処理対象]=As塊, [路面状態]=良好

第 103 号 単価表

土砂等運搬

BH0.28積込 4tDT運搬

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 2

J03 土質 = 1

J14 運搬距離 (km) (DID区間有) = 11 12.0km以下

小規模

土砂 (岩塊・玉石混り土含む)

J02 積込機種・規格 = 5

J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)

有り

第 104 号 単価表

ダンプトラック運転

オンロード・ディーゼル 4t積級
タイヤ損耗(良好)

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）		人				
軽油		L	32			
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	供用日	1.29			
タイヤ損耗費	4t 良好	供用日	1.29			
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

機一 2 2, [労務数量]=1, [燃料消費量]=32, [損料数量]=1.29, [路面状態]=良好

第 105 号 単価表

タンパ運転

質量60～80kg

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
ガソリン	レギュラー	L	5			
タンパ 及びランマ賃料	ランマ 質量60～80kg	供用日	1.38			
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

機一 3 1, [労務数量]=1, [燃料消費量]=5, [賃料数量]=1.38

第 106 号 単価表

振動ローラ(舗装用)運転

ハンドガイト式 運転質量0.5～0.6t
低騒音型

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
軽油		L	3			
振動ローラ(舗装用)	ハンドガイト式 運転質量0.5～0.6t 低騒音型	供用日	1.23			
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

機一 2 3, [労務数量]=1, [燃料消費量]=3, [損料数量]=1.23, [低騒音機種]=低騒音型

第 107 号 単価表

振動コンパクタ運転

前進型 機械質量40～60kg

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
ガソリン	レギュラー	L	5			
振動コンパクタ	前進型 機械質量40～60kg	供用日	1.4			
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

機一 2 3, [労務数量]=1, [燃料消費量]=5, [損料数量]=1.4

第 108 号 単価表

バックホの排対 (2次)

山積0.28m3 (平積0.2m3)

1 時間 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人				
軽油		L	5.9			
バックホウ (クローラ) [標準]	排ガス型 (第2次) 山積0.28m3	時間				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 時間 当り					

SDGD10032

第 109 号 単価表

鋼管材料損料

φ 100
5ヶ月以内

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB)	φ 100×4	本	2.5			
付属材料		式	1			
計	1 式 当り					

第 110 号 単価表

発生土運搬費

D I D 区間有り 運搬距離2km 良好
ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3

10 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 104 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW421
[運搬機種・積込機種]=ダンプトラック4 t 積 バックホウ山積0.28m3, [D I D 区間]=有り, [運搬距離(km)]=2, [路面状態]=良好

第 111 号 単価表

積込 (ルーズ)

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ型）〔標準型〕	排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210020

J01 土質 = 1

土砂

J02 作業内容 = 1

土量50,000m3未満

第 112 号 単価表

発生土運搬費

D I D 区間有り 運搬距離15.1km 良好

ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3

100 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 10t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 153 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW422

[運搬機種・積込機種]=ダンプトラック10 t 積 バックホウ山積0.8m3, [D I D 区間]=有り, [運搬距離(km)]=15.1, [路面状態]=良好

第 113 号 単価表

タンパ運転

質量60～80kg

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
ガソリン	レギュラー	L	4			
タンパ 及びランマ賃料	ランマ 質量60～80kg	供用日	1.61			
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

機一 3 1, [労務数量]=1, [燃料消費量]=4, [賃料数量]=1.61

第 114 号 単価表

仮給水管切替損料

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB)	φ 50×4	本	0.45			
鋼管継手 エルボ	φ 50 樹脂コーティング	個	2			
鋼管継手 ソケット	φ 50 樹脂コーティング	個	2			
グローブバルブ (青銅製10K)	φ 50	個	1			
鋼管用メーターユニオン (ナット付き)	φ 50	個	2			
計	1 式 当り					

第 115 号 単価表

仮給水管切替損料

φ 20

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB)	φ 20×4	本	0.45			
鋼管継手 エルボ	φ 20 樹脂コーティング	個	2			
鋼管継手 ソケット	φ 20 樹脂コーティング	個	2			
グローブバルブ (青銅製10K)	φ 20	個	1			
鋼管用メーターユニオン (ナット付き)	φ 20	個	2			
計	1 式 当り					

第 116 号 単価表

振動ローラ(舗装用)運転

ハンドガイト式 運転質量0.5～0.6t
超低騒音型

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
軽油		L	3			
振動ローラ(舗装用)	ハンドガイト式 運転質量0.5～0.6t 超低騒音型	供用日	1.23			
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

機一 2 3, [労務数量]=1, [燃料消費量]=3, [損料数量]=1.23, [低騒音機種]=超低騒音型

第 117 号 単価表

鑄鉄管吊込み据付工（機械力）

呼び径75mm以下

クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

DW0201

[呼び径(mm)]=75以下, [吊込み機械]=クレーン付トラック4t積 2.9t吊, [埋設物]=少ない, [作業帯]=良好, [配管工補正]=4%

第 118 号 単価表

G X形継手接合工

直管 呼び径75mm

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW0262
[管種]=直管, [呼び径(mm)]=75, [L i n k 接合]=なし, [配管工補正]=4%

第 119 号 単価表

G X 形継手接合工

異形管 呼び径75mm

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW0262

[管種]=異形管, [呼び径(mm)]=75, [L i n k 接合]=なし, [配管工補正]=4%

第 120 号 単価表

G X 形継手接合工

直管 呼び径75mm

P－L i n k 接合

1 口 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW0262

[管種]=直管, [呼び径(mm)]=75, [L i n k 接合]=P－L i n k 接合, [配管工補正]=4%

P－L i n k を用いた直管の接合

P = 直管部の接合 + 直管部の接合 *(1+0.30)

=0.05+0.05*(1+0.30)=0.115

直管部の接合: = 0.05

第 121 号 単価表

G X 形継手接合工

異形管 呼び径75mm

G－L i n k 接合

1 口 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW0262

[管種]=異形管, [呼び径(mm)]=75, [L i n k 接合]=G－L i n k 接合, [配管工補正]=4%

G－L i n k を用いた異形管の接合

G = 異形管の接合 * (1+0.60)

=0.05*(1+0.60)=0.08

異形管の接合: = 0.05

第 122 号 単価表

鋳鉄管切断工（エンジンカッター使用）

呼び径75mm

1 口 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW069

[呼び径(mm)]=75, [機械損料(日)]=計上しない

第 123 号 単価表

鑄鉄製仕切弁設置工（機械力）

縦型 呼び径100mm以下

クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	1 基 当り					

DW0801

[作業区分]=設置，[吊込み機械]=クレーン付トラック4t積 2.9t吊，[呼び径(mm)]=100以下，[配管工補正]=4%

第 124 号 単価表

ポリエチレンスリーブ被覆工

呼び径75mm以下

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
ポリエチレンスリーブ	φ 75 5.0m/枚	m	125			
固定用ゴムバンド	φ 75	組	175			
諸雑費		式	1			
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

DW02A

[呼び径(mm)]=75以下, [ポリエチレンスリーブ(m)]=AS01101, [ポリエチレンスリーブ割増係数]=0, [固定用ゴムバンド(組)]=AS01108, [固定バンド割増係数]=0
[粘着テープ(m)]=計上しない, [配管工補正]=4%

ポリエチレンスリーブ使用量 (100m当り)

$$A=L2*(1+\alpha)/L1*100.0$$

$$=5*(1+0)/4*100.0=125$$

L1:直管長(m/本) = 4

L2:管 1 本当りスリーブ長(m) = 5

α:ポリエチレンスリーブ割増係数 = 0

固定バンド使用量 (100m当り)

$$B=(4*(1+\beta)+(L1-1.0))/L1*100.0$$

$$=(4*(1+0)+(4-1.0))/4*100.0=175$$

β:固定バンド割増係数 = 0

L1:直管長(m/本) = 4

第 125 号 単価表

サドル分水栓建込み工（鑄鉄管）

分水栓呼び径25mm
鑄鉄管呼び径150mm

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW290
[分水栓呼び径(mm)]=25, [鑄鉄管呼び径(mm)]=150, [配管工補正]=4%

第 126 号 単価表

コア取付け工

呼び径13mm～50mm

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW291B
[配管工補正]=4%

第 127 号 単価表

給水管布設工

ステンレス鋼管
B50-1 止水栓手前

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
フランジ付ステンレス波状管	φ 50×3000	本	1			
PF継手（絶縁型）	φ 50 伸縮可撓管継手	個	1			
ボール式乙止水栓	φ 50	個	1			
止水栓筐（樹脂製）	φ 100×L600 蓋FCD、ホルタ [®] -FC	個	1			
雑材料		式	1			
小口径鋼管布設（人力）据付工	呼び径50mm	m	3			第 154 号単価表参照
小口径鋼管ねじ込み接合工	呼び径50mm	口	1			第 132 号単価表参照
フランジ継手工	鋳鉄管 JWWA7.5K 呼び径65mm以下	口	1			第 155 号単価表参照
計	1 箇所 当り					

第 128 号 単価表

給水管布設工

ステンレス鋼管
C20-1 堀山内

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
フレキシブル継手（絶縁型） FJ-C	φ 25× φ 20 L=500	個	1			
SUS伸縮可撓ソケット	φ 20	個	1			
ステンレス波状管	φ 20 3m/本	本	0.133			0.4m
小口径鋼管布設（人力）据付工	呼び径20mm	m	0.9			第 156 号単価表参照
小口径鋼管切断工	呼び径20mm	口	1			第 157 号単価表参照
小口径鋼管ねじ込み接合工	呼び径20mm	口	3			第 158 号単価表参照
計	1 箇所 当り					

第 129 号 単価表

止水栓撤去工

V P 用 呼び径50mm

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW292

[取付け区分]=止水栓のみ取付け, [管種]=V P 用, [呼び径(mm)]=50, [配管工補正]=4%

第 130 号 単価表

鑄鉄製仕切弁撤去工（機械力）

縦型 呼び径100mm以下

クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	h				第 99 号単価表参照
諸雑費		式	1			
計	1 基 当り					

DW0801

[作業区分]=撤去，[吊込み機械]=クレーン付トラック4t積 2.9t吊，[呼び径(mm)]=100以下，[配管工補正]=4%

第 131 号 単価表

仕切弁・空気弁ボックス撤去工

ねじ式弁筐 A・B形1号
底版を使用

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

DW08D

[施工区分]=撤去, [種類]=A・B形1号, [底版を使用]=はい

第 132 号 単価表

小口径鋼管ねじ込み接合工

呼び径50mm

2 口 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	2 口 当り					
	1 口 当り					

DW0321

[布設区分]=布設, [呼び径(mm)]=50, [配管工補正]=4%

第 133 号 単価表

硬質塩化ビニル管据付工

呼び径50mm

10 m 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

DW040

[布設区分]=布設, [呼び径(mm)]=50, [配管工補正]=4%

第 134 号 単価表

硬質塩化ビニル管 T S 継手工

呼び径50mm

2 口 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	2 口 当り					
	1 口 当り					

DW041

[布設区分]=布設, [呼び径(mm)]=50, [配管工補正]=4%

第 135 号 単価表

表層

再生密粒13mm t=5cm

施工幅1.4m以上

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
A S フィニッシャ [クローラ型]	舗装幅 1.4 ～ 3.0 m	%	K1			
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式]	運転質量 3 ～ 4 t	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手 (特殊)		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (13)	%	Z1			

第 135 号 単価表 表層

再生密粒13mm t=5cm
施工幅1.4m以上

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
アスファルト乳剤	P K－3 プライムコート用	%	Z2			
軽油		%	Z3			
	1 m2 当り					

SCB410261

J01 平均幅員 = 3

J05 材料 = 11

J07 費用の内訳 = 1

1.4m以上

再生密粒度アスコン (1 3)

全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 2

プライムコート PK-3

SCB210410			
J01	施工方法 = 6	現場制約あり	J02 土質 = 1
J03	締固めの有無 = 1	有り	土砂

第 137 号 単価表

基層（車道・路肩部）

再生粗粒度アスコン t=5cm

施工幅1.4m未満 堀山復旧

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕	運転質量0.5～0.6 t	%	K1			
振動コンパクタ〔前進型〕	機械質量40～60 kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生粗粒度アスコン（20）	%	Z1			
アスファルト乳剤	P K－3 プライムコート用	%	Z2			

第 137 号 単価表

基層（車道・路肩部）

再生粗粒度アスコン t=5cm
施工幅1.4m未満 堀山復旧

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
ガソリン	レギュラー	%	Z3			
軽油		%	Z4			
	1 m2 当り					

SCB410240

J01 平均幅員 = 1

J05 材料 = 12

J07 費用の内訳 = 1

1.4m未満（仕上厚50mm以下）

再生粗粒度アスコン（20）

全ての費用

J02 1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 2

プライムコート PK-3

第 138 号 単価表

中間層（車道・路肩部）

PK-4 施工幅1.4m未満

再生粗粒20mm t=5cm 堀山復旧

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕	運転質量0.5～0.6 t	%	K1			
振動コンパクタ〔前進型〕	機械質量40～60 kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生粗粒度アスコン（20）	%	Z1			
アスファルト乳剤	PK-4 タックコート用	%	Z2			

第 138 号 単価表

中間層（車道・路肩部）

PK-4 施工幅1.4m未満
再生粗粒20mm t=5cm 堀山復旧

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
ガソリン	レギュラー	%	Z3			
軽油		%	Z4			
	1 m2 当り					

SCB410250

J01 平均幅員 = 1

J05 材料 = 12

J07 費用の内訳 = 1

1.4m未満（仕上厚50mm以下）

再生粗粒度アスコン（20）

全ての費用

J02 1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 1

タックコート PK-4

第 139 号 単価表

表層（車道・路肩部）

再生密粒13mm t=5cm

施工幅1.4m未満 堀山復旧

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕	運転質量0.5～0.6 t	%	K1			
振動コンパクタ〔前進型〕	機械質量40～60 kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（13）	%	Z1			
アスファルト乳剤	PK-4 タックコート用	%	Z2			

第 139 号 単価表

表層（車道・路肩部）

再生密粒13mm t=5cm
施工幅1.4m未満 堀山復旧

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
ガソリン	レギュラー	%	Z3			
軽油		%	Z4			
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 1

J05 材料 = 11

J07 費用の内訳 = 1

1.4m未満（仕上厚50mm以下）

再生密粒度アスコン（13）

全ての費用

J02 1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 1

タックコート PK-4

第 140 号 単価表

振動ローラ(舗装用)運転

搭乗・コンパクト式 運転質量3～4t

排出ガス対策型(第1次基準値)低騒音型

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人				
軽油		L	13			
振動ローラ(舗装用)賃料	搭乗・コンパクト式 運転質量3～4t 排出ガス対策型(第1次基準値)低騒音型	供用日	1.52			
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

機一 2 8, [労務数量]=1, [燃料消費量]=13, [賃料数量]=1.52, [公害対策機種]='排ガス対策型(第1基準)', [低騒音機種]=低騒音型

第 141 号 単価表

路面切削機運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	207			
路面切削機〔ホイール式・廃材積込装置付〕	排ガス型(第3次) 切削幅2.0m 深さ23cm	供用日	1.28			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK430050

J01 平均切削深さ = 2

7cmを超え12cm以下

J02 即日舗設の層数 = 2

二層

第 142 号 単価表

路面清掃車運転

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（一般）		人				
軽油		L	38			
路面清掃車[ﾌﾞﾗｼ・四輪式・路面 切削工事用]	ホッパ容量 1. 5 m ³	供用日	1. 15			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK430060

J01 平均切削深さ = 2

7cmを超え12cm以下

J02 即日舗設の層数 = 2

二層

第 143 号 単価表

アスファルトフィニッシャ運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	65			
アスファルトフィニッシャ〔ホイール型〕	排ガス対策2014年規制 舗装幅2.3~6.0m	供用日	1.41			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK430070

J01 平均切削深さ = 2

7cmを超え12cm以下

J02 即日舗設の層数 = 2

二層

第 144 号 単価表

ロードローラ運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	32			
ロードローラ [マダム・排ガス型 2014年規制]	運転質量 1 0 t 締固め幅 2. 1 m	供用日	1. 28			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK430080

J01 平均切削深さ = 2

7cmを超え12cm以下

J02 即日舗設の層数 = 2

二層

第 145 号 単価表

タイヤローラ運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	25			
タイヤローラ[普通型・排ガス対策2014年規制]	運転質量 1 3 ～ 1 4 t	供用日	1. 41			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK430090

J01 平均切削深さ = 2

7cmを超え12cm以下

J02 即日舗設の層数 = 2

二層

第 146 号 単価表

殻運搬（路面切削）

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	1 0 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（一般）		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB430020

J01 DID区間の有無 = 2
J04 費用の内訳 = 1

有り
全ての費用

J03 運搬距離（km）（DID区間有） = 18 11.0km以下

第 147 号 単価表

区画線設置

実線 15cm

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 実線15cm 制約無 R7月単位現場閉所	m	1,000			
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	570			
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	25			
接着用プライマー	区画線用	kg	25			
軽油		L	40			
諸雑費（率+まるめ）		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
 J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
 J05 時間的制約の有無 = 1 無し
 J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
 J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
 J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1 溶融式手動
 J04 規格・仕様区分 = 1 実線 15cm
 J06 塗布厚 = 1 1.5mm
 J08 未供用区間の場合の補正 = 1 無し
 J11 塗料区分 = 1 白
 J13 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 148 号 単価表

区画線設置

実線 45cm

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 実線45cm 制約無 R7月単位現場閉所	m	1,000			
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	1,700			
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	75			
接着用プライマー	区画線用	kg	75			
軽油		L	73			
諸雑費（率+まるめ）		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
 J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
 J05 時間的制約の有無 = 1 無し
 J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
 J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
 J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1
 J04 規格・仕様区分 = 4
 J06 塗布厚 = 1
 J08 未供用区間の場合の補正 = 1
 J11 塗料区分 = 1
 J13 費用の内訳 = 1

溶融式手動
 実線 45cm
 1.5mm
 無し
 白
 全ての費用

第 149 号 単価表

区画線設置

矢印等 換算 15cm

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 矢印・記号・文字 制約無 R7月単位現場閉所	m	1,200			1000*1.2
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	684			570*1.2
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	30			25*1.2
接着用プライマー	区画線用	kg	30			25*1.2
軽油		L	120			100*1.2
諸雑費（率+まるめ）		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
J05 時間的制約の有無 = 1 無し
J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1
J04 規格・仕様区分 = 13
J06 塗布厚 = 1
J08 未供用区間の場合の補正 = 1
J11 塗料区分 = 1
J13 費用の内訳 = 1

溶融式手動
矢印・記号・文字 15cm換算
1.5mm
無し
白
全ての費用

第 150 号 単価表

防護柵撤去工（ガードレール撤去工）

1 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ガードレール撤去工 CO建 込用	Gr-A、B、C-2B R7月単位現場閉所	m	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 m 当り					

SWB810530

J01 施工区分 = 3

コンクリート建込・標準型

J02 規格・仕様 = 12

Gr-B-2B

J03 夜間作業の補正 = 1

無

J04 時間的制約を受ける場合の補正 = 1 無

第 151 号 単価表

防護柵設置工

(材料費を除く手間のみ)

1 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ガードレール設置工 CO建 込用	G r - B - 2 B 塗装 R7月単位現場閉所	m	1			
ガードレール 路側用 (CO 用)	G r - B - 2 B 塗装	m	1			
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1 m 当り					

SWB810540

J01 施工区分 = 2 コンクリート建込
J03 施工規模による加算 = 4 21m以上100m未満
J05 時間的制約を受ける場合の補正 = 1 無

J02 規格・仕様 = 11 Gr-B-2B 塗装品
J04 夜間作業の補正 = 1 無
J06 曲線部補正 = 1 無

第 152 号 単価表

路盤工 県道車道 調査工

上層RM-40 t=150

下層RC-40 t=600

1 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚30cm 転圧回数2層 RC-40	m2	1			第 69 号単価表参照
下層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚30cm 転圧回数2層 RC-40	m2	1			第 69 号単価表参照
上層路盤工（施工幅1.8m未満）	全仕上り厚15cm 転圧回数1層 RM-30	m2	1			第 73 号単価表参照
計	1 m2 当り					

第 153 号 単価表

ダンプトラック運転

オンロード・ディーゼル 10t積級
タイヤ損耗(良好)

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）		人				
軽油		L	58			
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	供用日	1.29			
タイヤ損耗費	10t 良好	供用日	1.29			
諸雑費		式	1			
計	1 日 当り					

機一 2 2, [労務数量]=1, [燃料消費量]=58, [損料数量]=1.29, [路面状態]=良好

第 154 号 単価表 小口径鋼管布設（人力）据付工 呼び径50mm 10 m 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

DW030
[布設区分]=布設，[呼び径(mm)]=50，[配管工補正]=4%

第 155 号 単価表

フランジ継手工

铸铁管 JWWA7.5K 呼び径65mm以下

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW024

[管種]=铸铁管 JWWA7.5K, [呼び径(mm)]=65以下, [接合時に耐震型補強金具同時設置]=設置しない, [既設継手へ耐震型金具設置]=設置しない, [配管工補正]=4%
[ボルト(本)]=計上しない

第 156 号 単価表

小口径鋼管布設（人力）据付工

呼び径20mm

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

DW030

[布設区分]=布設, [呼び径(mm)]=20, [配管工補正]=4%

第 157 号 単価表

小口径鋼管切断工

呼び径20mm

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 口 当り					

DW032

[布設区分]=布設, [作業区分]=管切断, [呼び径(mm)]=20, [配管工補正]=4%

第 158 号 単価表

小口径鋼管ねじ込み接合工

呼び径20mm

2 口 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工	4%割増	人				2026/03/01
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	2 口 当り					
	1 口 当り					

DW0321

[布設区分]=布設, [呼び径(mm)]=20, [配管工補正]=4%

仕 様 書

(適 用)

第 1 条 この仕様書は、標記工事（以下、「工事」という。）に関し請負者が遵守する請負契約約款及び千葉県県土整備部技術管理課監修「令和 7 年度版土木工事共通仕様書・施工管理基準」（以下「共通仕様書」という。）及び、千葉県企業局監修「2026 水道工事標準仕様書」（以下「水道工事標準仕様書」という）のほかに、特に守らなければならない事項を定めたものである。

2 この工事の施工にあたっての一般的事項は、共通仕様書及び水道工事標準仕様書によるものとする。

(工事カルテ作成・登録)

第 2 条 受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報システム（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をコリンズから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額 500 万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、コリンズ登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が 10 日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正または削除する場合においても同様に、コリンズから発注者にメール送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

(建設副産物)

第 3 条 「建設リサイクル推進計画 2020」（国土交通省）及び「千葉県建設リサイクル推進計画 2016 ガイドライン」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物

情報交換システム（COBRIS）」により作成し、施工計画書に含め各 1 部提出すること。

また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各 1 部提出するとともに、これらの記録を工事完成後 5 年間保存しておくこと。

◎作成対象工事

「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」は請負金額が、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」は最終請負金額が 100 万円以上の全ての工事について建設資材の利用、建設副産物の発生・搬出の有無にかかわらず作成する。

- 2 「建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準」に基づき、建設副産物の処理に先立ち、「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を 1 部提出すること。なお、建設廃棄物の処理を委託する場合は、収集運搬又は処分について許可業者と各々建設廃棄物処理契約を締結し、「建設廃棄物処理委託契約書」を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを同申請書に添付すること。

建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調書」を作成し、1 部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料（受入伝票、写真等）を監督職員に提示し確認を受けること。

- 3 建設廃棄物の処理に当たって、産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、原則として複写式伝票の D 票及び E 票を提示すること。

また、電子マニフェスト方式による場合は、原則として廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき指定された情報処理センターが発行する当該工事のマニフェスト情報を提示すること。

4 建設発生土

建設発生土のうち、処分するもの（1 m³）については、片道運搬距離 15.1km の㈱エスブロックに搬出するものとする。また、建設発生土の処分については、仮置きについて考慮するものとする。

5 改良土

発生土の内、図面等の指示により改良土を埋戻し材として利用する場合は千葉県知事の許可を得た改良プラントに発生土を搬出し、改良土を得るものとする。発生土（59.9 m³）は、片道運搬距離 4.1 km の㈱大勝工業に搬出し、処理するものとする。

6 路盤廃材

本工事により発生する路盤廃材（73 m³）は、片道運搬距離 9.9 km

の(株)丸昭建材に運搬し、処理するものとする。

7 建設廃棄物

本工事により発生する

- 1) アスコン塊 (72.3 m³) は、片道運搬距離 10.7 kmの東京石油興行(株)に運搬し、処理するものとする。
- 2) コンクリート塊 (m³) は、片道運搬距離 9.9 kmの(株)丸正建材に運搬し、処理するものとする。
- 3) 建設汚泥及び廃アルカリの混合物 (1.3 m³) は、片道運搬距離 23 kmの千葉丸辰道路(株)に運搬し、処理するものとする。

8 運搬に先立ち受入条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。

工事発注後、事情により上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。なお、片道運搬距離は積算上代表地点から算出した距離であり、実際の運搬距離と差異が生じた場合においては設計変更の対象としない。また、元請業者は次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

- 1) 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
 - 2) 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動塵芥等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。
 - 3) 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打ち合わせを行い、環境保全に留意すること。
 - 4) 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。
- 9 搬出先において、許可番号を示した看板と現場から搬出したことが明らかとなるように廃棄物を積んだダンプトラックを写した写真を工事写真として監督職員へ提出すること。
- 10 石綿セメントの撤去作業については、「石綿障害予防規則」従うこと。

(建設リサイクル法)

第 4 条 特定建設資材の分別解体等・再資源化等の適正な措置については次の各項によるものとする。

- 2 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成 12 年法律第 104 号）。以下「建設リサイクル法」という。」に基づく対象建設工事であり、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事として取り扱う。尚、建設工事請負契約書「6. 解体工事に要する費用等」については、契約締結時に発注者と請負者の間で確認される事項であるため、発注者が条件明示した事項と

別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

- 3 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

- ① 再資源化等が完了した年月日
- ② 再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ③ 再資源化等に要した費用

尚、書面に添付する資料は別紙〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を使用するものとする。

- 4 請け負おうとする建設業者からの事前説明は、次の各項によるものとする。

- 1) 法第 12 条で、対象建設工事を請け負おうとする建設業を営むものは、発注者に対し、対象建設工事の届出に関する事項を記載した書面（説明書）を提出し説明を行うこととする。
- 2) 書面の提出は、契約に先立って行うこととする。
- 3) 書面は施工計画書に添付するものとする。

（公衆災害）

第 5 条 工事の施工にあたっては、「建設工事公衆災害防止対策要綱」に従って行わなければならない。

（公害対策）

第 6 条 工事着手 7 日前までに松戸市公害防止条例第 37 条に基づき特定建設作業の実施の届出を市長に届けなければならない。

- 2 本工事で使用する建設機械は、仕様書の第 10 条によるものを使用すること。
- 3 車輪に付着した土砂は必ず場内で落とし、既成市街地の走行で剥離させてはならない。

（施工管理）

第 7 条 本工事の施工管理は、共通仕様書、水道工事標準仕様書及び本仕様書の基準に及び規格値によるものとする。ただし、工事の種類、規模、施工条件等が当該施工管理基準により難しい場合は、工事着手前の施工打合せ時に指示する。

- 2 工事写真管理は、共通仕様書、水道工事標準仕様書及び本仕様書に記

載される写真管理基準による。

工事記録の信頼性を高めるためにも工事写真に撮影年月日を明記すること。

完成時に提出する写真帳は、A4 判の印刷物 2 部、PDF 形式等の電子データを記憶媒体に記録したもの 1 部とする。

- 3 水道管の充水方法や洗浄方法、及び通水試験の実施方法については、監督職員と予め協議すること。
- 4 道路占用許可条件を遵守すること。

(工事中の安全確保)

第 8 条 工事中の施工にあたっては、「道路工事保安施設設置基準」(昭和 40 年 10 月 14 日付け建関道管第 756 号 最終改定平成 18 年 4 月 1 日付け国関整道管第 65 号)に基づき適切な交通管理を行うものとする。工事看板は、最終改定されたものを使用するものとする。ただし、これによりがたい場合は、監督員と協議するものとする。

- 2 工事施工中、又 1 日の作業を終了する際は、現場内の整理整頓を実施し、原則として現場内に重機・材料等を置かないこと。やむを得ず現場内にそれらを置く場合は、通行の支障にならない地点を選定し、バリケード・保安灯等の安全施設を設置し、監督員に報告すること。
- 3 夜間開放時に段差が生じる箇所については、安全に通行できる様な勾配ですりつけるとともに、予告板や保安灯を設置して安全管理に努める。
- 4 工事の施工に際し、地下埋設物件等が予想される場合は、その管理者と現地立会いのうえ、当該物件の位置、深さ等を確認し、保安対策について十分打合せを行い、事故の発生を防止しなければならない。
- 5 請負者の責により地下埋設物物件等に損害を与えた場合は、速やかに監督職員に報告するとともに関係機関に連絡し応急措置をとり、請負者の負担によりこれを補修しなければならない。
- 6 埋設物件等の管理者不明のものがある場合は、監督職員に報告し、その処置について、占用企業者全体の立会を求め、管理者を明確にしなければならない。
- 7 一般車両及び通行者の交通を妨げないよう、十分な施工計画の立案を行うこと。

(工事現場管理)

第 9 条 請負者は、工事の施工に当たっては、次の事項を遵守するものとする。

- 1) 積載重量制限を越えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- 2) さし枠装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- 3) 過積載車両、さし枠装着者、不表示車等から土砂等の引渡しを受ける等過積載を助長することのないようにすること。
- 4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- 5) 建設発生土の処理及び骨材の購入等にあって、下請け事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- 6) 以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

(建設機械の使用)

第 10 条 本工事において建設機械を使用する際は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付け建設省経機発第 249 号最終改正平成 12 年 12 月 25 日付け経機発第 118 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用すること。

(安全・衛生対策関係)

- 第 11 条 施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた交通整理員、安全器具等の具体的な配置計画を作成し、監督職員に提出の上、承認後、施工にあたること。
- 2 工事での切削又は消去した路面表示は、その日の作業終了までに必ず復旧すること。復旧方法等については施工に先立ち監督職員と協議するものとする。
 - 3 工事看板は、デザインが更新されていることから、「路上工事の新看板」（国土交通省HP参照）を参照し、新看板を設置すること。

(安全・訓練等の実施)

- 第 12 条 本工事の施工に際し、現場に即した安全・訓練等について、工事着手後、原則として作業員全員の参加により下記の項目から実施内容を選択し安全・訓練等を実施するものとする。
- 1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
 - 2) 本工事内容等の周知徹底

- 3) 土木工事安全施工技術指針等の周知徹底
- 4) 本工事における災害対策訓練
- 5) 本工事現場で予測される事故対策
- 6) その他、安全・訓練等として必要な事項
- 2 施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督職員に提出するものとする。
- 3 安全・訓練等の実施状況をビデオ等は又は工事報告（工事日報）に記録し報告するものとする。

（環境対策）

- 第 13 条 請負者は、千葉県が請負を開始している環境マネジメントシステムの構成要素をなす「公共事業における環境影響の低減」を推進し、達成をするため施工計画書《環境対策》内に独立した項目として「環境に配慮した工事実施計画」について記載するものとする。
- 2 本工事で使用する建設機械は、騒音防止及び排気ガス対策を施した機械を使用するものとし、関係部署に届出をするとともに届出書の写しを提出するものとする。これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。
 - 3 舗装版掘削作業においては、騒音防止を施した機械を用いるものとする。尚、これにより難しい場合は、監督職員の承諾を得なければならない。

（道路境界・基準点等）

- 第 14 条 工事着工前に、道路境界測量図及び基準点網図等をもとに道路境界及び基準点等の位置を確認し把握しておくこと。
- 2 本工事によりやむを得ず撤去しなければならない杭及び鉋等は、あらかじめ監督職員に報告し、指示を受けること。復元についても同様とする。特に路上に設置されている「国土交通省都市再生街区基本調査」鉋については、設置箇所が不特定であるので注意すること。

（施工一般）

- 第 15 条 路線の施工順序については、周辺住民及び店舗等の状況を把握し、了解を得た後、監督職員に報告し決定するものとする。
- 2 構造物の据付等のため掘削する場合は、その日のうちに据付・埋め戻しを行い、夜間は開放するように努めること。

- 3 前項の措置を講じられない場合は、覆工板の敷設等路面覆工を行い、必ず監督職員に連絡を行い指示に従うこと。
- 4 仮配管布設工事等に伴いブロック塀等に近接した場所を掘削する場合は、塀の転倒防止対策を講じること。尚、特に危険が予想される場合は、監督職員に連絡し指示を受けること。
- 5 路盤掘削時についても第1項と同様に1日の工程の中で路盤を施工し、夜間解放に努めること。
- 6 水道管事故防止のため、埋設シートを本管及び給水管の路床部（管上30cmの位置）に埋設すること。
- 7 ダクタイル鋳鉄管の管種は、GX形については口径350mm以上は1種管、300mm以下はS種管とし、その他NS形、K形等については3種管を標準とする。内面塗装仕様は、直管・異形管いずれもエポキシ樹脂粉体塗装とする。
- 8 工事の施工に当り、本条件以外の条件が発生した場合、または本条件による施工が困難な場合は、監督職員と協議するものとする。
- 9 協議は、原則として書面で行うものとする。
- 10 受注者は、工事着手前に現地を十分に踏査し、設計図書と現地が一致しているかを十分に確認し、その結果を監督職員に報告しなければならない。
- 11 受注者は、工事着手に先立ち、関係機関との手続きは勿論、近隣住民等へ周知を徹底し、通行人を含め第三者とのトラブルを回避するよう努めなければならない。
- 12 受注者は、工事の施工に当たり、損傷の受けるおそれのある境界杭または障害となる杭の設置換え、移設及び復元を含めて適切な措置を講じなければならない。
- 13 既設の埋設物については、施工者においても十分調査し、要所においては必要により試験掘りを行い、企業者の立ち会いを求め確認し、書面にてその結果を監督職員に報告すること。また、このことにより設計内容に変更を伴うと思われるときは、速やかに監督職員と協議しなければならない。
- 14 本工事に伴う家屋事前調査については実施していないため、請負者においては万が一の影響を考慮し、工事着手前に工作物等の状況を原則所有者立ち会いまたは了解を得て写真により記録し、施工計画書と共に監督職員に提出するものとする。工事用地、資材及び重機置場として借地した土地の近接家屋についても同様とする。

(工程管理)

- 第 16 条 工事施工中の工程管理について、月初めに日報及び工程進捗状況を工程表に記載し提出すること。
- 2 他の工事に競合して工事を実施する際、当初作成した工程とのずれが生じた場合、その都度監督職員と打合せを行い工期内完成に努めること。
- 3 作業時間は、原則として午前 9 時から午後 5 時までとするが、現場ごとに監督職員、所轄警察署とよく調整を図ること。

(品質管理)

- 第 17 条 道路路埋め戻しの際には十分転圧を行うとともに、40 メートルごとに貫入試験を実施し、その結果を工事写真並びに記録として提出すること。尚、規格値等については「水道工事施工管理基準（2021）」（千葉県企業局）に従うこととする。
- 2 給水管布設工事を実施する際には、全戸において水質試験、水圧試験を実施し、その結果を工事写真並びに記録として提出すること。
- 3 路盤においては現場密度試験を、アスファルト合材については抽出試験を共通仕様書及び水道工事標準仕様書に基づき実施し、その結果を工事写真並びに記録として提出すること。

(事業損失防止対策)

- 第 18 条 沿線のブロック塀コンクリートたたき等の状況を調査し、破損している状況が確認された場合は、その所有者及び住居者と市の担当者立会のうえ、写真撮影・寸法等を記録しておくこと。また、工事施工に支障をきたすことが予想される箇所については、事前に監督職員に報告すること。
- 2 工事完了後、事前に調査したブロック塀等の破損が拡大していないか、また新たに生じていないか調査のうえ監督職員に報告し、必要により補修等の措置を実施すること。

(住民への周知)

- 第 19 条 沿線住民に対しては、工事の時期、時間、施工方法、迂回路等工事内容を十分に説明し、理解と協力を得た上で施工を開始すること。
- 2 配水管連絡工事や切り廻し工事等で断水するときは、監督職員と協議のうえ対象となる家屋に住む水道利用者に対し十分な広報を行うこと。

- 3 路盤の掘削等により通行止めを実施する際は、沿線住民に予め周知するとともに、ゴミの集積場所がある場合は、集配車が通行できる場所に移設するなどの措置を講じること。
- 4 工事施工中、沿線住民から要望や質問等があった場合は、必ず現場代理人が対応し、必要がある場合は監督職員に報告すること。

（競合工事及び他企業との調整）

第 20 条 工事箇所が他工事と競合する場合は、事前に十分工程調整を実施し、工事が円滑に進捗するよう努めること。

（個人情報）

第 21 条 この契約による事務を処理するための個人情報の取扱いについては、別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

（週休 2 日制適用工事（現場閉所による週休 2 日工事））

第 22 条 本工事は、週休 2 日制適用工事である。

- 2 受注者は、現場閉所による週休 2 日工事として取り組むこと。なお、予定価格には月単位の週休 2 日（4 週 8 休以上）達成相当の経費を補正している。
- 3 受注者が、工事着手前に完全週休 2 日（土日）の取り組みを希望し、かつ対象期間内において完全週休 2 日（土日）相当を達成した場合には、経費に補正係数を乗じ変更するものとする。
- 4 週休 2 日制の実施にあたっては「松戸市水道事業建設工事週休 2 日制適用工事実施要領（令和 8 年 4 月施行）に基づき行うこと。

（熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事）

第 23 条 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。

- 2 受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては、「松戸市水道事業熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。

(情報共有システムの活用)

第 24 条 本工事は、情報共有システムの対象工事である。

- 2 受注者は、活用による生産性向上が見込まれないなどと判断される場合は、監督職員との協議により、実施の有無を決定することとする。
- 3 実施にあたっては、「松戸市土木工事情報共有システム試行要領」に基づくものとする。

個人情報の取扱いに関する特記事項

第1条(基本的事項)

請負者(以下「乙」という。)は、個人情報の保護の重要性を認識すること。また、この契約による事務を処理するための個人情報の取扱いに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取扱わなければならない。

第2条(収集の制限)

乙は、この契約による業務等の履行のために個人情報を収集するときは、必要な最小限の範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

第3条(提供された個人情報の目的外利用及び第三者への提供の禁止)

乙は、本委託業務において利用する個人情報について、本委託業務以外の目的で利用してはならない。また、松戸市水道部(以下「甲」という。)に無断で第三者へ提供してはならない。

第4条(受渡し)

乙は、甲乙間の個人情報の受渡しに関しては、甲が指定した手段、日時及び場所で行った上で、甲に個人情報の預かり証を提出しなければならない。

第5条(責任体制の整備)

乙は、個人情報の安全管理について、内部における責任体制を構築し、その体制を維持しなければならない。

第6条(作業責任者等の届出)

- (1) 乙は、個人情報の取扱いに係る作業責任者及び作業従事者(以下「業務従事者」という。)を届け出なければならない。
- (2) 乙は、個人情報の取扱いに係る業務従事者を変更する場合は速やかに甲へ届け出なければならない。
- (3) 作業責任者は、特記仕様書に定める事項を適切に実施するよう作業従事者を監督しなければならない。
- (4) 作業従事者は、作業責任者の指示に従い、特記仕様書に定める事項を遵守しなければならない。

第7条(作業場所の特定)

- (1) 乙は、個人情報を取扱う事務を実施する場所及び個人情報ファイルを取扱う情報システムを管理する場所を明確に定め、安全管理措置を講じなければならない。
- (2) 乙は、甲の事務所内に作業場所を設置する場合は、業務従事者に対して、乙が発行する身分証明書を常時携帯させ、事業者名が分かるようにしなければならない。

第8条(教育の実施)

- (1) 乙は、個人情報の保護、情報セキュリティに対する意識の向上、本委託業務履行にあたり遵守すべき事項、その他必要な教育及び研修を業務従事者に対して実施しなければならない。

- (2) 乙は、前項の教育及び研修を実施するにあたり、実施計画を策定し、実施体制を確立しなければならない。

第9条(守秘義務)

- (1) 乙は、本委託業務の履行により直接又は間接に知り得た個人情報を第三者に漏らしてはならない。契約期間満了後又は契約解除後も同様とする。
- (2) 乙は、本委託業務に関わる業務従事者に対して、本特記事項のほか、個人情報の保護に関する法律その他個人情報保護に関する法令等の規定を遵守させ、また、当該業務のため貸与若しくは提供を受け、又は収集した個人情報を適切に取扱い、業務期間中はもとより業務終了の後においても、個人情報の漏えいその他の個人の権利利益を侵害するような行為は一切行わないことを誓約させなければならない。

第10条(再委託)

- (1) 乙は、本委託業務を第三者へ委託(以下「再委託」という。)してはならない。
- (2) 乙は、本委託業務の一部をやむを得ず再委託する必要がある場合は、再委託先の名称、再委託する理由、再委託して処理する内容、再委託先において取扱う情報、再委託先における安全性及び信頼性を確保する対策並びに再委託先に対する管理及び監督の方法を明確にした上で、業務の着手前に、甲の承認を得なければならない。
- (3) 前項の場合、乙は再委託先に本契約に基づく一切の義務を遵守させるとともに、甲に対して、再委託先の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。
- (4) 乙は、再委託先との契約において、再委託先に対する管理及び監督の手続き及び方法について具体的に規定しなければならない。
- (5) 乙は、再委託先に対して本委託業務を委託した場合は、その履行状況を管理・監督するとともに、甲の求めに応じて、管理・監督の状況を甲に対して適宜報告しなければならない。

第11条(派遣労働者等の利用措置)

- (1) 乙は、本委託業務を派遣労働者、契約社員その他の正社員以外の労働者に行わせる場合は、正社員以外の労働者に本契約に基づく一切の義務を遵守させなければならない。
- (2) 乙は、甲に対して、正社員以外の労働者の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。

第12条(個人情報の管理)

乙は、本委託業務において利用する個人情報を保持している間は、次の各号の定めるところにより、個人情報の管理を行わなければならない。

- ① 施錠が可能な保管庫又は施錠若しくは入退室管理の可能な保管室で厳重に個人情報を保管すること。
- ② 甲が指定した場所へ持ち出す場合を除き、個人情報を定められた場所から持ち出さないこと。
- ③ 個人情報を電子データで持ち出す場合は、電子データの暗号化処理又はこれと同等以上の保護措置を施すこと。
- ④ 事前に甲の承認を受けて、業務を行う場所で、かつ業務に必要最小限の範囲で行う場合を除き、個人情報を複製又は複写しないこと。
- ⑤ 個人情報を移送する場合、移送時の体制を明確にすること。
- ⑥ 個人情報を電子データで保管する場合、当該データが記録された媒体及びそのバックアップの保管状況並びに記録されたデータの正確性について、定期的に点検すること。

- ⑦ 個人情報を管理するための台帳を整備し、個人情報の利用者、保管場所その他の個人情報の取扱いの状況を当該台帳に記録すること。
- ⑧ 個人情報の紛失、漏えい、改ざん、破損その他の事故(以下「個人情報の漏えい等の事故」という。)を防ぎ、真正性、見読性及び保存性の維持に責任を負うこと。
- ⑨ 作業場所に、私用パソコン、私用外部記録媒体その他の私用物を持ち込んで、個人情報を扱う作業を行わせないこと。
- ⑩ 個人情報を利用する作業を行うパソコンに、個人情報の漏えいにつながると考えられる業務に関係のないアプリケーションをインストールしないこと。

第 13 条(個人情報の返還又は廃棄)

- (1) 乙は、本委託業務の終了時に、本委託業務において利用する個人情報について、甲の指定した方法により、返還又は廃棄を実施しなければならない。
- (2) 乙は、本委託業務において利用する個人情報を消去又は廃棄する場合は、事前に消去又は廃棄すべき個人情報の項目、媒体名、数量、消去又は廃棄の方法及び処理予定日を書面により甲に申請し、その承諾を得なければならない。
- (3) 乙は、個人情報の消去又は廃棄に際し甲から立会いを求められた場合は、これに応じなければならない。
- (4) 乙は、本委託業務において利用する個人情報を廃棄する場合は、当該情報が記録された電磁的記録媒体の物理的な破壊その他当該個人情報を判読不可能とするのに必要な措置を講じなければならない。
- (5) 乙は、個人情報の消去又は廃棄を行った後、消去又は廃棄を行った日時、担当者及び消去又は廃棄の内容を記録し、書面により甲に対して報告しなければならない。

第 14 条(定期報告及び緊急時の報告)

- (1) 乙は、甲から個人情報の取扱いの状況について報告を求められた場合は、直ちに報告しなければならない。
- (2) 乙は、個人情報の取扱いの状況に関する定期報告及び緊急時報告の手順を定めなければならない。

第 15 条(個人情報の取扱いに関する実地の調査)

甲は、乙がこの契約による事務を行うに当たり、取扱っている個人情報の状況について、必要があると認めるときに実地調査を行うことができる。

第 16 条(事故発生時の対応)

- (1) 乙は、本委託業務に関し個人情報の漏えい等の事故が発生した場合、または発生したおそれがあると判断した場合は、その事故の発生に係わる帰責の有無に関わらず、直ちに甲に対して、当該事故に関わる個人情報の内容、件数、事故の発生場所、発生状況を報告し、甲の指示に従わなければならない。
- (2) 乙は、前項の場合に備え、甲その他の関係者との連絡、証拠保全、被害拡大の防止、復旧、再発防止の措置を迅速かつ適切に実施するために、緊急時対応計画を定めなければならない。
- (3) 甲は、本委託業務に関し、第 1 項の事案が生じた場合は、必要に応じて当該事案に関する情報を公表することができる。

第 17 条(契約解除)

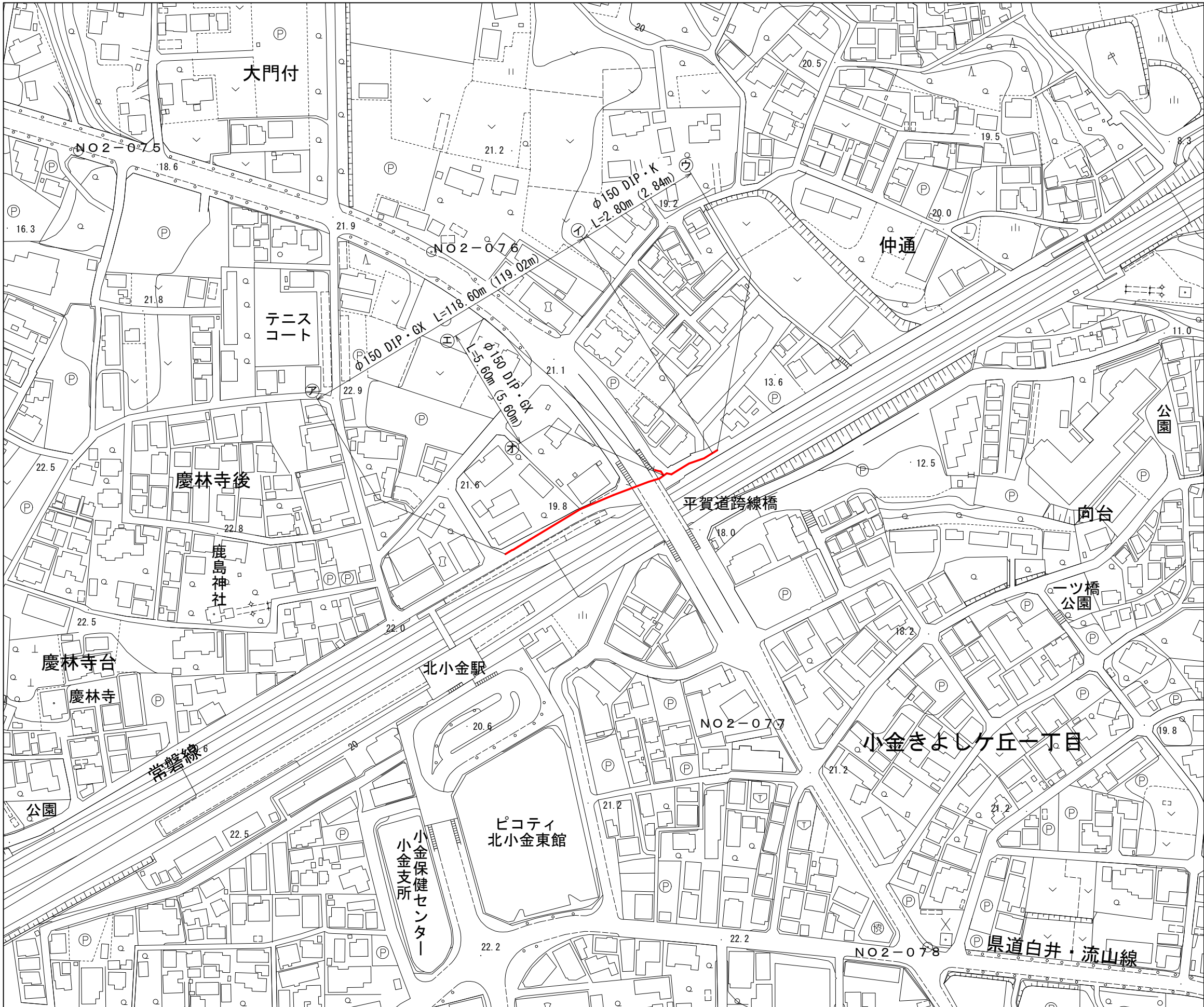
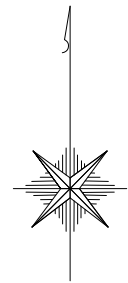
- (1) 甲は、乙が本特記事項に定める義務を履行しない場合は、本特記事項に関連する委託業務の全部又

は一部を解除することができる。

- (2) 乙は、前項の規定による契約の解除により損害を受けた場合においても、甲に対して、その損害の賠償を請求することはできないものとする。

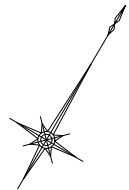
第 18 条(損害賠償)

乙の故意又は過失を問わず、乙が本特記事項の内容に違反し、又は怠ったことにより、甲に対する損害が発生した場合は、乙は、甲に対して、その損害を賠償しなければならない。

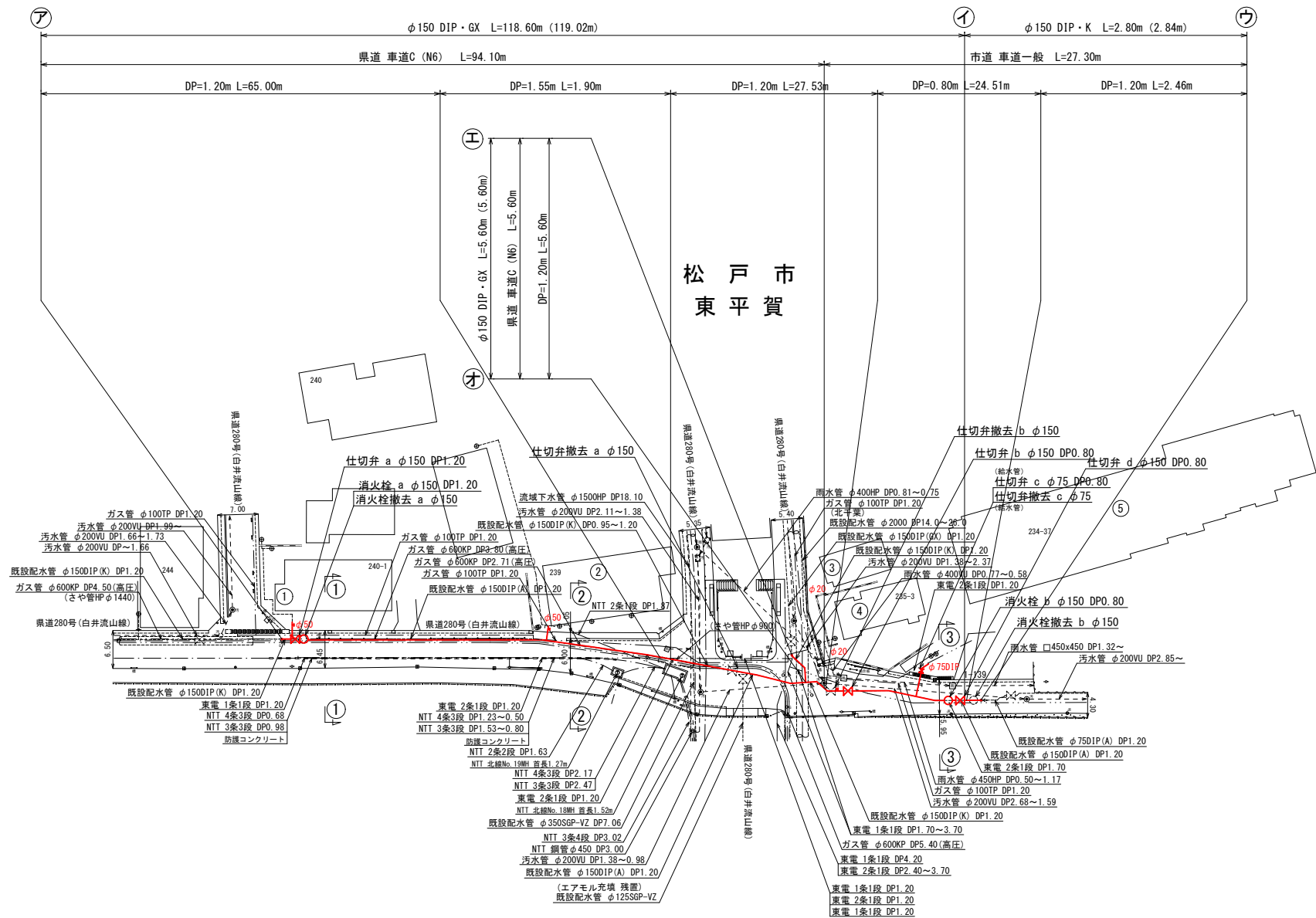


配水管（布設延長）						
地 点	既 設			施 工		
	管 種	口径 (mm)	延長 (m)	管 種	口径 (mm)	延長 (m)
ア～イ	铸铁管	150	118.60	铸铁管 (GX)	150	119.02
イ～ウ	铸铁管	150	2.80	铸铁管 (K)	150	2.84
エ～オ	铸铁管	150	5.60	铸铁管 (GX)	150	5.60
計	铸铁管	150	127.00	铸铁管 (GX)	150	124.62
				铸铁管 (K)	150	2.84

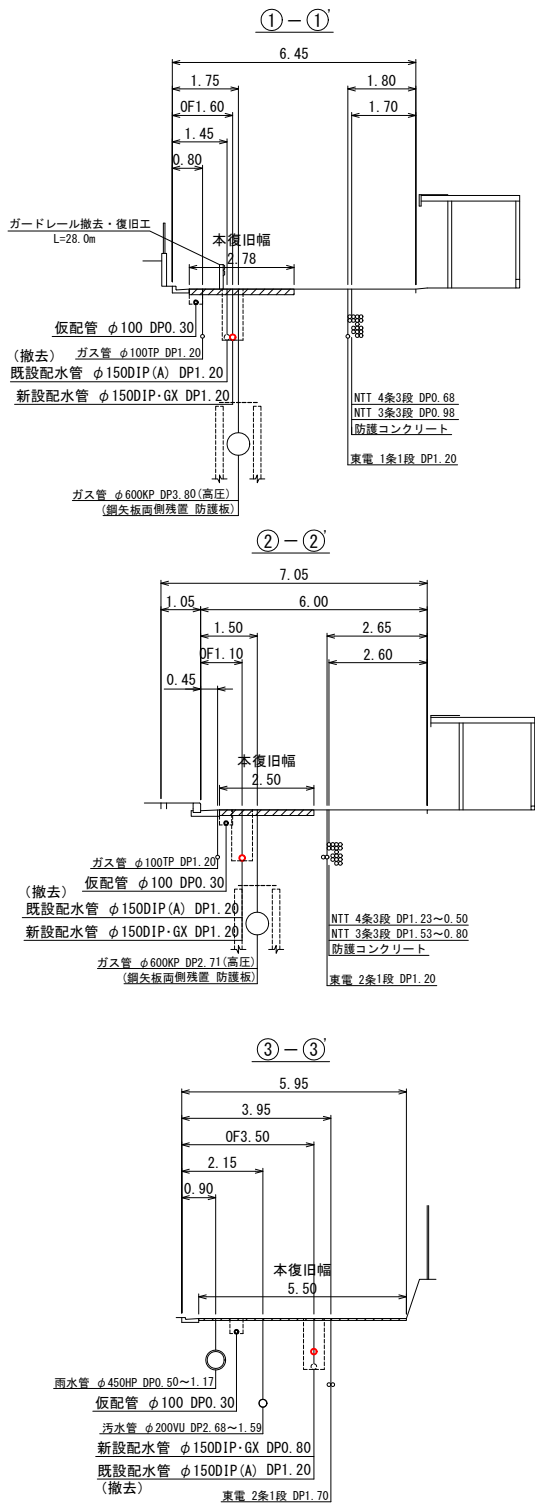
令和 8 年 度					
工事名	東平賀240番地先配水管布設替工事				
図面名称	案 内 図				
縮 尺	図 示	単位	mm	図面名称	1 / 9
事業主	松 戸 市 水 道 部				



平 面 図（配水管） S=1/500



横 断 図 S=1/100



配水管

地 点	既 設		施 工		備 考
	管 種	口径 (mm)	管 種	口径 (mm)	
ア～イ	鋼鉄管	150	鋼鉄管 (GX)	150	119.02
イ～ウ	鋼鉄管	150	鋼鉄管 (K)	150	2.84
エ～オ	鋼鉄管	150	鋼鉄管 (GX)	150	5.60

仕切弁

地 点	口径 (mm)	深さ (m)	土被り (m)	備 考
仕切弁 a	150	0.8	1.2	
仕切弁 b	150	0.4	0.8	
仕切弁 c	75	0.4	0.8	(給水管)
仕切弁 d	150	0.4	0.8	

消火栓

地 点	口径 (mm)	深さ (m)	土被り (m)	備 考
消火栓 a	150	1.0	1.2	
消火栓 b	150	0.6	0.8	

仕切弁撤去

地 点	口径 (mm)	土被り (m)	備 考
仕切弁撤去 a	150	1.2	
仕切弁撤去 b	150	1.2	
仕切弁撤去 c	75	1.2	(給水管)

消火栓撤去

地 点	口径 (mm)	土被り (m)	備 考
消火栓撤去 a	150	1.2	
消火栓撤去 b	150	1.2	

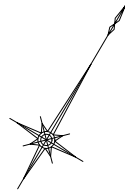
舗装工（県道 車道C (N6)）

地 点	仮 復 旧 (厚さ 5cm)				備 考
	巾 (m)	延長 (m)	面積 (㎡)	工 種	
ア～イ	0.85	1.90	1.6	配水管	
イ～ウ	0.55	92.20	50.7	配水管	
エ～オ	0.55	5.60	3.1	配水管	
計			55.4		

舗装工（市道 車道一般）

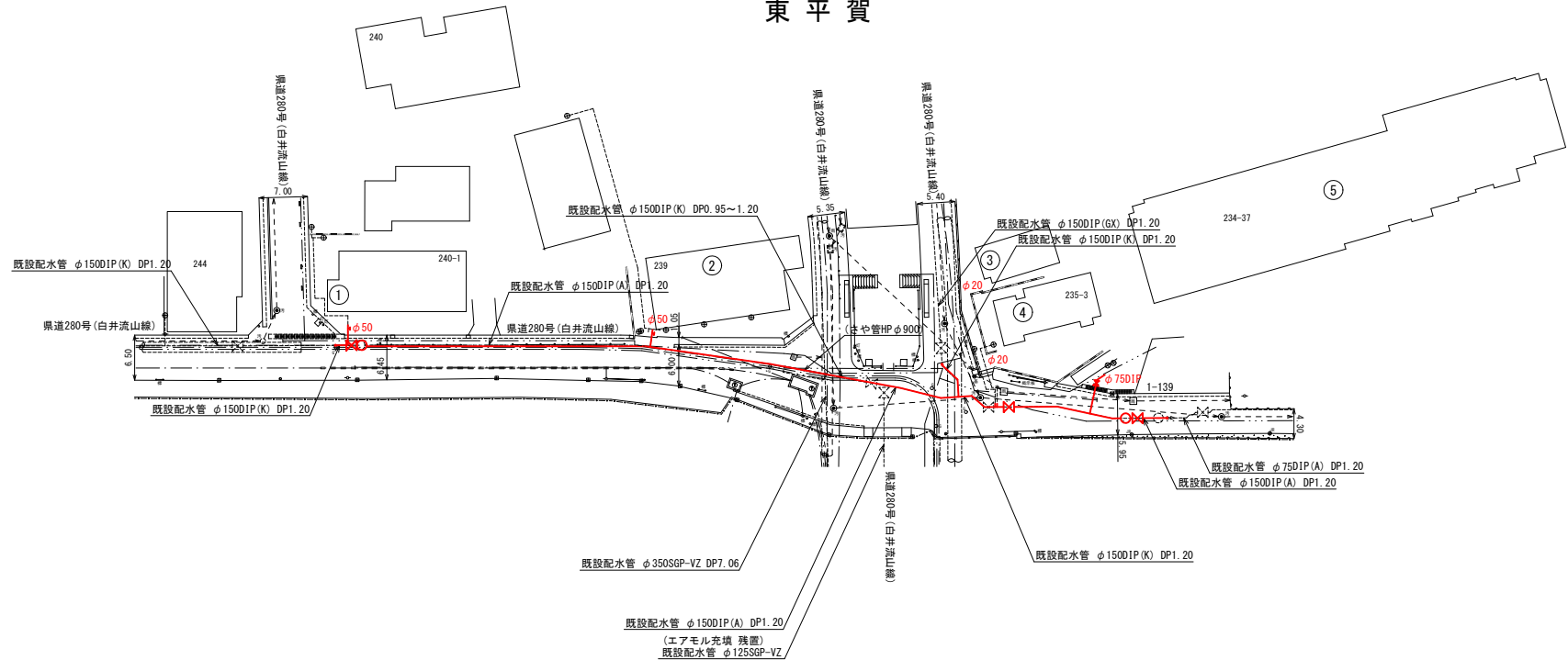
地 点	仮 復 旧 (厚さ 5cm)				備 考
	巾 (m)	延長 (m)	面積 (㎡)	工 種	
ア～イ	0.55	24.50	13.5	配水管	
イ～ウ	0.55	2.80	1.5	配水管	
計			15.0		

令 和 8 年 度					
工事名	東平賀240番地先配水管布設替工事				
図面名称	平面図（配水管） 横断図				
縮 尺	図 示	単位	mm	図面名称	2 / 9
事業主	松 戸 市 水 道 部				



平面図（給水管） S=1/500

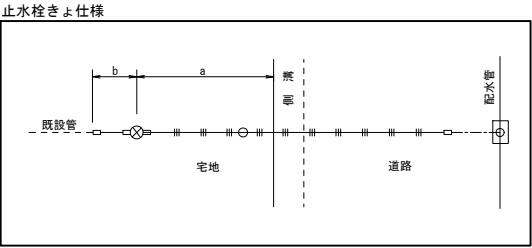
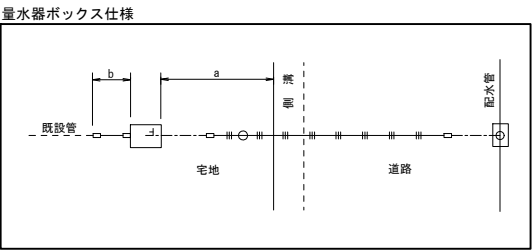
松戸市
東平賀



給水管切替一覧表

			既設		新設		延長 (m)	給水区分	道路上	接続場所				宅地内延長		宅地内復旧	摘要
	メーター口径 (mm)	地点	管種	口径 (mm)	管種	口径 (mm)				宅地内				a (m)	b (m)		
										メーター	メーター先	止水栓	止水栓先				
	φ20×10 φ13×1	1	鋼管	φ50	ステンレス管	φ50	3.0	B50-1					○	1.0	0.5	As復旧 0.55m×1.5m×0.05m 乙止水栓撤去	
	φ25×2 φ20×15 φ13×1	2	鋼管	φ50	ステンレス管	φ50	2.4	B50-1					○	0.5	0.5	As復旧 0.55m×1.0m×0.05m 乙止水栓撤去	
	φ13	3	ステンレス管	φ20	ステンレス管	φ20	0.5	C20-1	○								
	φ13	4	ステンレス管	φ20	ステンレス管	φ20	0.5	C20-1	○								
	φ25×1 φ20×44	5	ダクタイル鋳鉄管	φ75	ダクタイル鋳鉄管	φ75	6.3	—					○	1.1	1.8	As復旧 0.55m×2.9m×0.05m	宅地内接続 (仕切弁撤去φ75)
合 計							12.7		2				3	2.6	2.8		

給水管宅地内状況

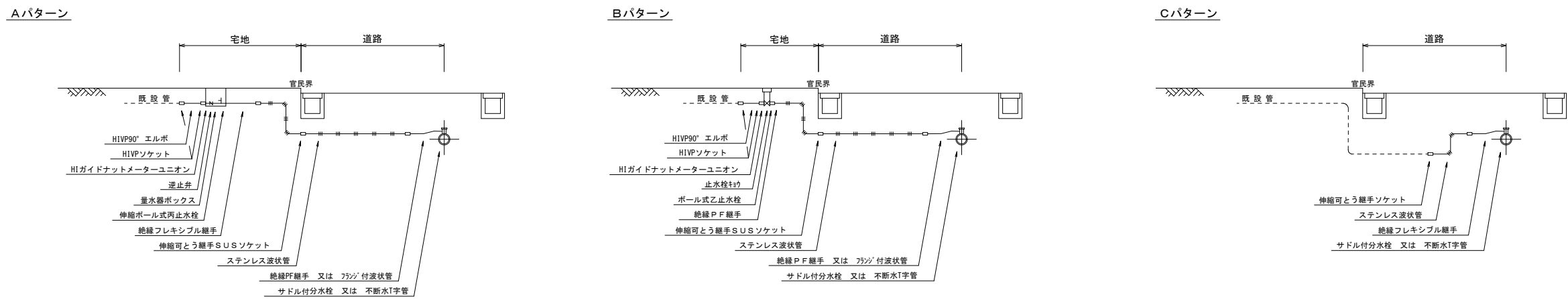


令和 8 年 度				
工事名	東平賀240番地先配水管布設替工事			
図面名称	平面図（給水管）			
縮尺	図示	単位	mm	3
事業主	松戸市水道部	図面名称		9

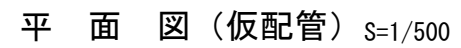
給水管標準材料表

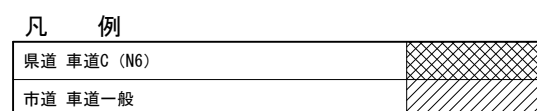
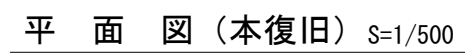
[illegible]

給水管標準図 S=non



令和 8 年 度				
工事名	東平賀240番地の先配水管布設替工事			
図面名称	給水管標準図			
縮尺	図示	単位	mm	図面名称 4 / 9
事業主	松戸市水道部			



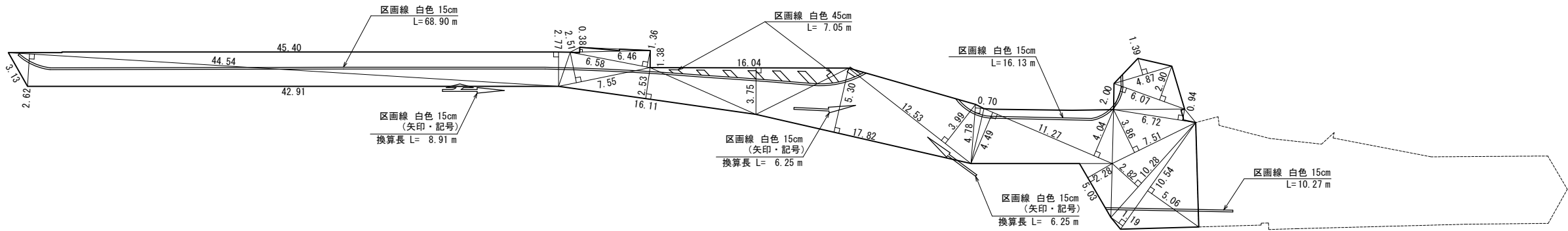


令和 8 年度				
工事名	東平賀240番地先配水管布設替工事			
図面名称	平面図（本復旧）			
縮尺	図示	単位	mm	図面名称 6 / 9
事業主	松戸市水道部			

本復旧詳細図 S=1/200

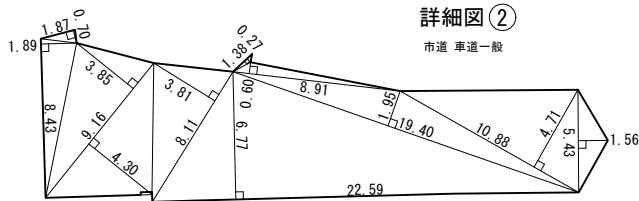
【表層工】
詳細図①

県道 車道C (N6)



詳細図②

市道 車道一般



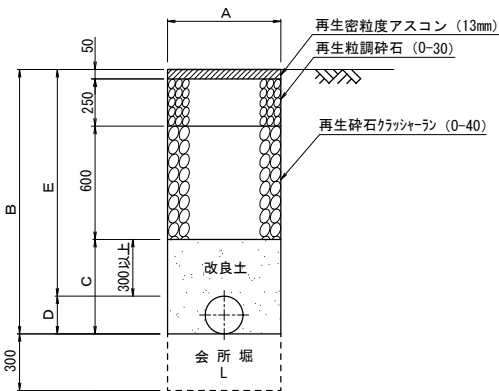
舗装種別	【表層工】県道 車道C (N6)			
詳細図No	計算式			
①	舗装切断工 (m)	3.13 + 42.91 + 16.11 + 17.82 8.77 + 3.35 + 2.81 + 2.81 1.38 + 5.03		104.12
	本復旧面積 (m2)	44.54 × 2.62 × 0.50 = 58.35 45.40 × 2.77 × 0.50 = 62.88 6.46 × 0.38 × 0.50 = 1.23 6.58 × 1.36 × 0.50 = 4.47 7.55 × 2.51 × 0.50 = 9.48 16.11 × 2.53 × 0.50 = 20.38 16.04 × 3.75 × 0.50 = 30.08 17.82 × 5.30 × 0.50 = 47.22 12.53 × 3.99 × 0.50 = 25.00 4.78 × 0.70 × 0.50 = 1.67 11.27 × 4.49 × 0.50 = 25.30 11.27 × 4.04 × 0.50 = 22.77 4.87 × 1.39 × 0.50 = 3.38 6.07 × 2.90 × 0.50 = 8.80 6.07 × 2.00 × 0.50 = 6.07 6.72 × 0.94 × 0.50 = 3.16 7.51 × 3.86 × 0.50 = 14.49 10.28 × 2.82 × 0.50 = 14.49 10.54 × 1.19 × 0.50 = 6.27 10.54 × 5.06 × 0.50 = 26.67 5.03 × 2.28 × 0.50 = 5.73		397.89
合計		舗装切断工 (m)		104.12
		本復旧面積 (m2)		397.89

区画線工			
詳細図No	白色 実線	白色 実線	白色 実線
	45 c m	15 c m	(文字・記号) 換算長15 c m
①	7.05	68.90 16.13 10.27	8.91 6.25 6.25
合計	7.05 m	95.30 m	21.41 m

舗装種別	市道 車道一般			
詳細図No	計算式			
②	舗装切断工 (m)	3.11 + 3.15		6.26
	本復旧面積 (m2)	1.87 × 0.70 × 0.50 = 0.65 8.43 × 1.89 × 0.50 = 7.97 9.16 × 3.85 × 0.50 = 17.63 9.16 × 4.30 × 0.50 = 19.69 8.11 × 3.81 × 0.50 = 15.45 1.38 × 0.27 × 0.50 = 0.19 8.91 × 0.60 × 0.50 = 2.67 19.40 × 1.95 × 0.50 = 18.92 22.59 × 6.77 × 0.50 = 76.47 10.88 × 4.71 × 0.50 = 25.62 5.43 × 1.56 × 0.50 = 4.24		189.50
合計		舗装切断工 (m)		6.26
		本復旧面積 (m2)		189.50

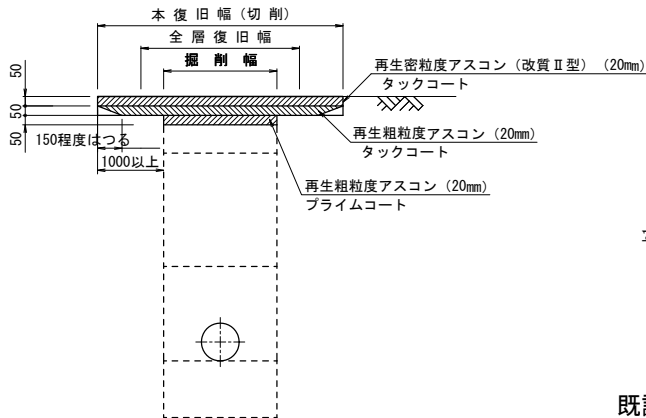
県道車道C
(N6タイプ)

仮 復 旧

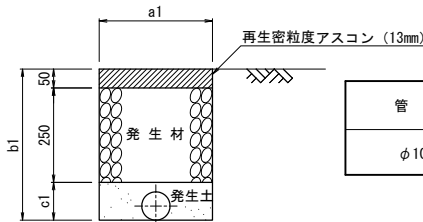


管 径	A	B	C	D	E	L	備 考
φ150 DIP(DP1.55)	850	1720	820	170	1550	500	
φ150 DIP(DP1.20)	550	1370	470	170	1200	500	
仮配管撤去後仮復旧 φ100	350	420	—	—	—	—	
給 水 管	550	1250	350	—	—	—	

本 復 旧
(段切施工)

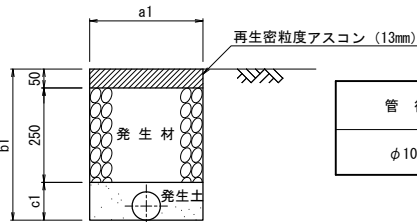


県道車道 C
(N6タイプ)



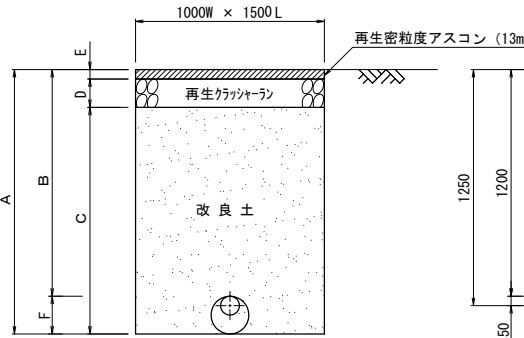
管 径	a1	b1	c1
φ 100	350	420	120

市道車道 一般

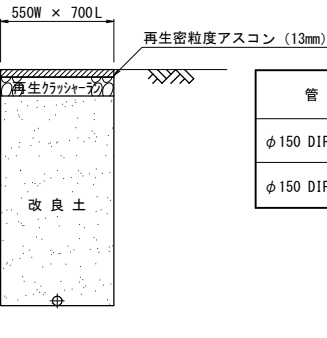


管 径	a1	b1	c1
φ 100	350	420	120

既設管（配水管）との接続



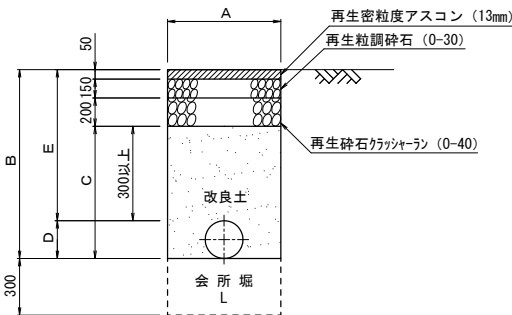
給水管との道路上接続



管 径	A	B	C	D	E	F	備 考
φ150 DIP(DP1.20)	1370	1200	1170	150	50	170	県道車道C
φ150 DIP(DP1.20)	1370	1200	1170	150	50	170	市道車道一般

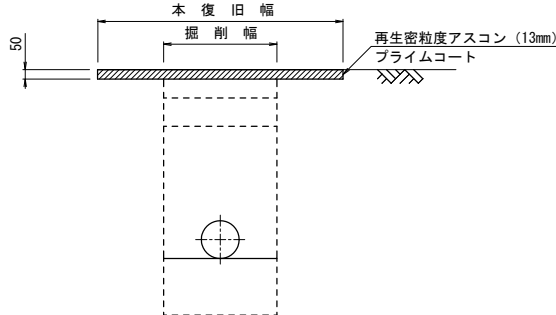
市道車道
(一般)

仮 復 旧



管 径	A	B	C	D	E	L	備 考
φ150 DIP(DP1.20)	550	1370	970	170	1200	500	
φ150 DIP(DP0.80)	550	1370	970	570	800	—	B: 既設管φ150管下まで
仮配管撤去後仮復旧 φ100	350	420	—	—	—	—	
給 水 管	550	890	490	90	800	—	B: φ75DIP
給 水 管	550	850	450	—	—	—	

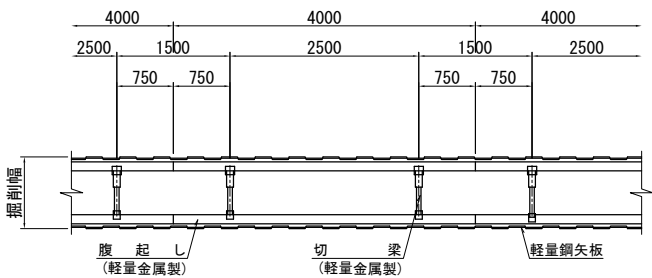
本 復 旧



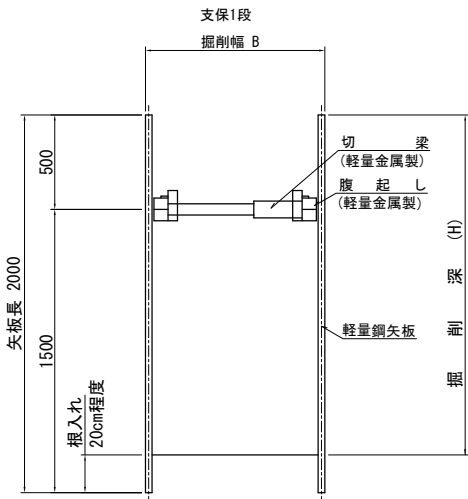
軽量鋼矢板標準図 S=non

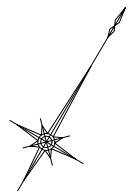
(参考図)

平面 図

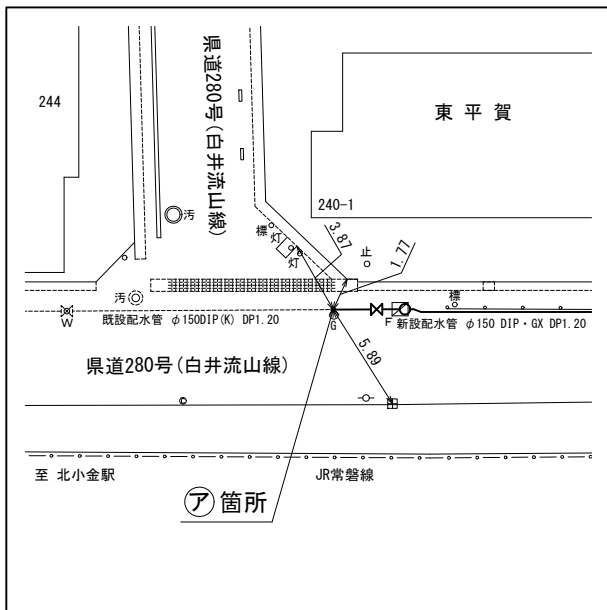


断面 図



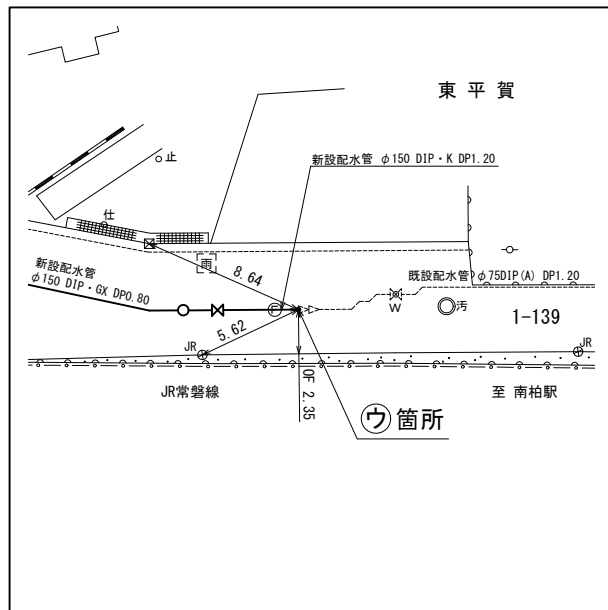


ア 箇所



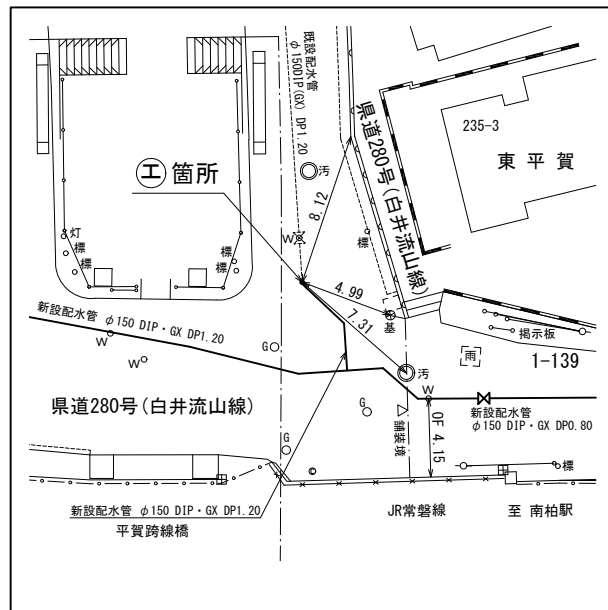
仕切弁筐設置図 S=1/10

ウ 箇所

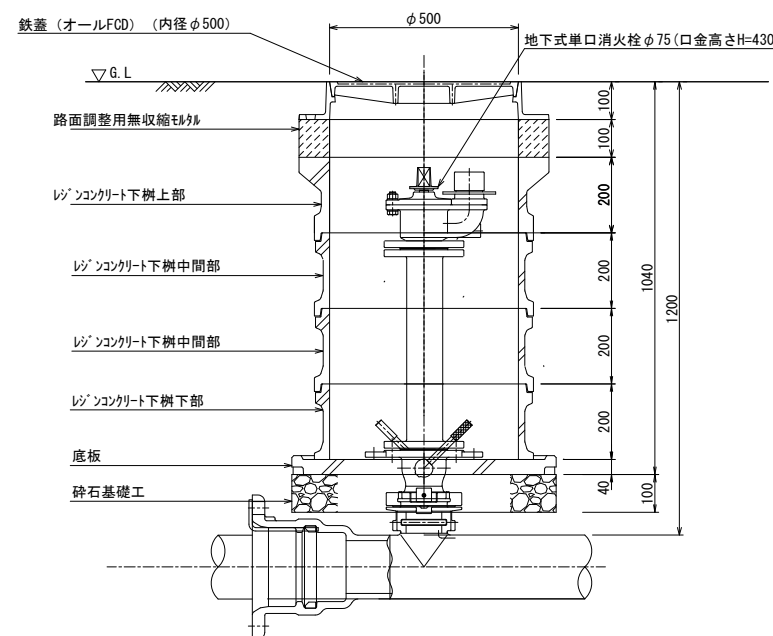
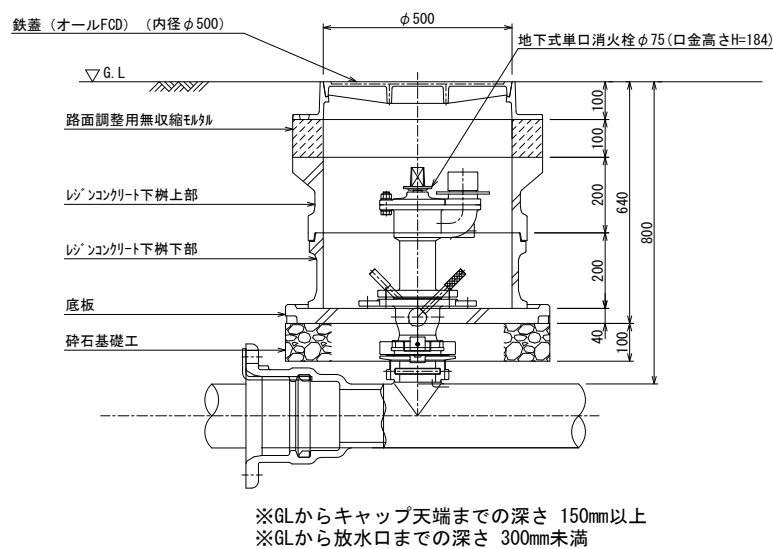
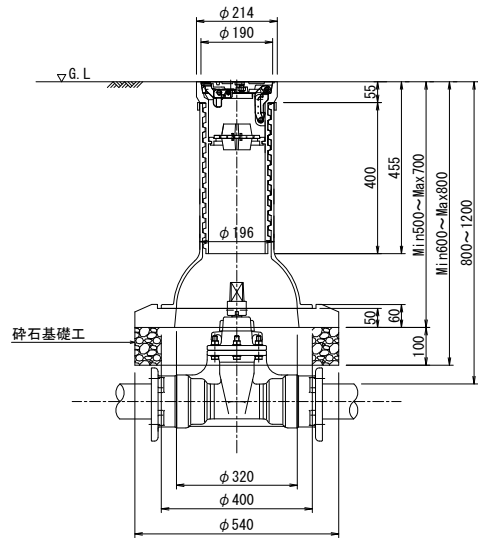
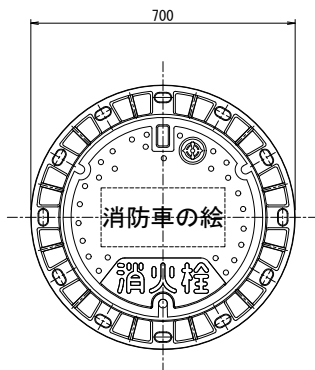
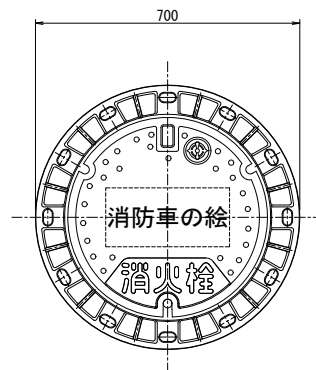
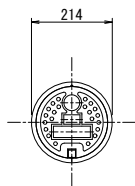


単口消火栓設置図 S=1/10

エ 箇所

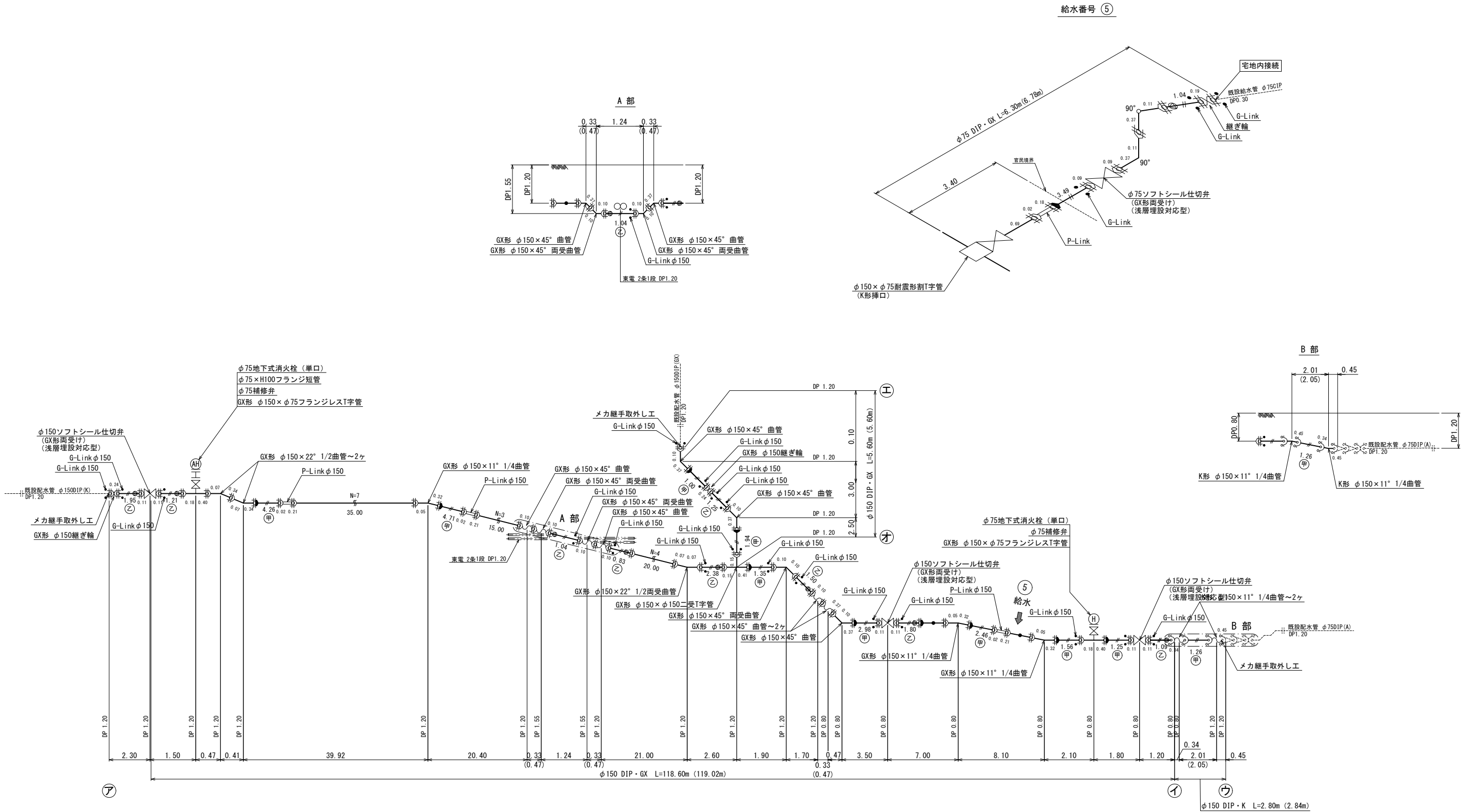


単口消火栓設置図 S=1/10



令和 8 年度				
工事名	東平賀 240-1 番地先配水管布設替工事			
図面名称	オフセット図 仕切弁筐設置図 単口消火栓設置図			
縮尺	図示	単位	mm	9
事業主	松戸市水道部			

配水管詳細図 S=Free
(参考図)

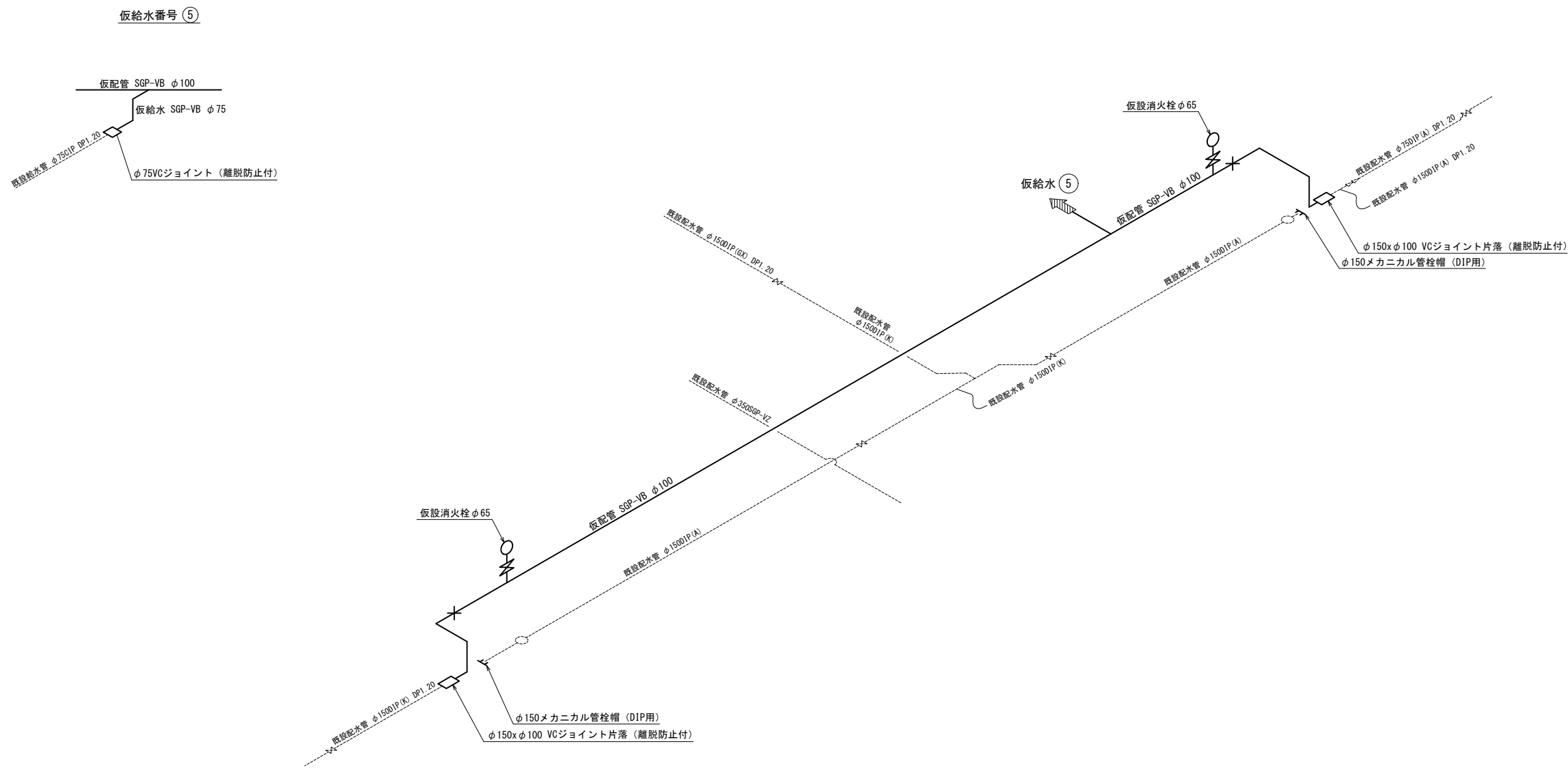


凡 例	
記 号	名 称
	GX形継手
	GX形直管 (定尺管)
	GX形直管 (切 管)
	GX形直管 (切 管)
	GX形直管 (N: 定尺管本数)
	GX形ライン
	GX形P-Link (切管ユニット)
	GX形G-Link (切管ユニット)
G X 形継手ライン使用による伸び代	
φ 75mm～φ 100mm	φ 150mm～φ 250mm
29mm	39mm

凡 例	
記 号	名 称
	メカニカル継手
	メカニカル型直管 (定尺管)
	メカニカル型直管 (切 管)
	メカニカル型直管 (切 管)
	メカニカル型直管 (N: 定尺管本数)
	メカニカル型直管 (切管ユニット)

令和 8 年 度				
工事名	東平賀240番地先配水管布設替工事			
図面名称	配水管詳細図 (参考図)			
縮 尺	図 示	単位	mm	図面名称
事業主	松 戸 市 水 道 部			-

仮配管詳細図 S=Free
(参考図)



令和 8 年 度					
工事名	東平賀240番地先配水管布設替工事				
図面名称	仮配管詳細図 (参考図)				
縮尺	図示	単位	mm	図面名称	- / -
事業主	松戸市水道部				

実 施 工 程 表

[illegible]